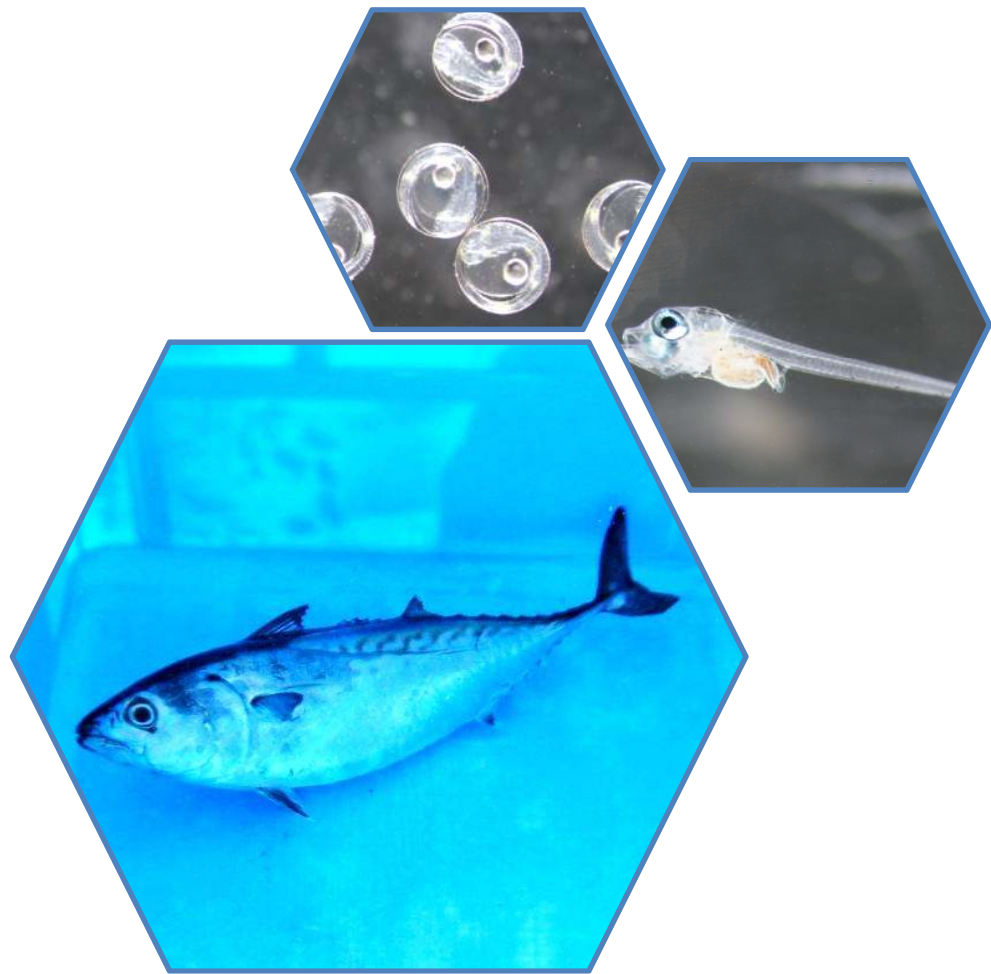


和歌山の水産

平成27年



和歌山県

農林水産部 水産局

本県水産業のあらまし

和歌山県は、我が国最大の半島である紀伊半島の西部に位置し、約 651 k m に及ぶリアス式海岸状の地形を有し、温暖な気候を利用して、水産業のほか農林業など一次産業を主体として栄えた地域です。

本県の海域は内海性、外洋性に二分され、それぞれの海域特性に応じて各種漁業が営まれています。内海性の海域では、一本釣漁業のほかにタチウオやエビ類などを対象とした小型底びき網漁業、シラス、イカ類を対象とした機船船びき網漁業等が営まれています。一方外洋性の海域は、本州最南端の串本町沖合海域を流れる黒潮本流の離接岸に強い影響を受け、カツオやマグロ類を対象としたひき縄釣漁業、はえ縄漁業、一本釣漁業のほかアジ類やサバ類を対象としたまき網漁業、定置網漁業、棒受網漁業、イセエビや磯魚を主体とした刺網漁業等種々の漁業が営まれています。

内水面においては紀の川から熊野川まで豊かな清流に恵まれ、アユやアマゴ等の遊漁がおこなわれており、毎年県内外から多くの釣客が訪れています。また、紀の川、有田川、日高川及び富田川周辺地区では、これらの清流の伏流水を利用してアユ等の養殖業が営まれています。

近年の水産業は全国的に厳しい状況にありますが、本県においては、平成 29 年度を目標年度とする「和歌山県長期総合計画」を策定し、「収益性の高い水産業づくり」「豊かな海・川づくり」「意欲ある担い手・組織づくり」の 3 つの柱を基本として、水産業の振興、漁村の活性化を図っています。

具体的には、漁業経営の基盤強化について、主要漁業における構造改革の推進、活力を与える人材育成、クロマグロ養殖の推進、県産魚のブランド化や販路拡大等を支援しています。水産基盤の整備については、カツオ・マグロ類を対象とした表層型浮魚礁設置やクエ・アワビ等の稚苗放流、磯根漁場の再生に取り組んでいるところです。また、水産業の魅力発信や魚食普及、観光と連携したブルーツーリズムを推進しています。

小誌は本県の水産業の現状を紹介したもので、水産関係者をはじめ各方面の方々にご活用頂ければ幸いに存じます。

[資料]

平成25年漁業・養殖業生産統計年報
2013漁業センサス
農林水産部水産局業務資料
県土整備部港湾空港局港湾漁港整備課業務資料

[表中に使用した符号]

—は、事実のないもの
X は、秘密保護のため統計数値を公表しないもの
…は、事実不詳又は調査を欠くもの

表紙写真 「水産試験場(串本町)で種苗生産したスマ」
『受精卵、孵化直前』(写真左上)
『稚魚』(写真右上)
『幼魚』(写真下)

目 次

I	和歌山県水産業の概要	
1	和歌山県漁業の全国に占める位置	1
(1)	漁業生産構造	1
(2)	生産量・生産額の占める割合	1
(3)	生産量・生産額の順位	2
2	漁業生産構造	3
(1)	漁業経営体	4
(2)	漁業世帯・漁業就業者	5
(3)	漁船	6
(4)	漁港	6
(5)	漁業権免許状況	6
(6)	漁業許可状況	7
3	漁業生産	9
(1)	漁業・養殖業部門別生産量	10
(2)	主要海面漁業・養殖業種類別生産量	10
(3)	海面漁業魚種別漁獲量	11
(4)	海面養殖業収獲量	16
(5)	内水面漁業・養殖業生産量	17
(6)	漁業生産額	18
4	水産加工	22
II	漁業振興施策	25
(1)	磯根漁場再生事業	27
(2)	水産基盤整備事業(漁場整備)	28
(3)	水産基盤整備事業等(漁港整備)	30
(4)	栽培漁業推進対策事業	31
(5)	内水面漁業振興対策事業	32
(6)	プレミアム和歌山認定品	33
(7)	金融対策事業	34
III	組織等	35
(1)	和歌山県水産行政機構	35
(2)	水産関係予算	36
(3)	水産団体	37

I 和歌山県水産業の概要

1 和歌山県漁業の全国に占める位置（平成25年）

海面及び内水面漁業の生産量は、平成24年に比べ1,037トン(4%)減少して26,372トンになり、全国27位であった。魚種別漁獲量で全国的に上位を占めている種類は、ムロアジ類が2,429トンで全国の10%を占め5位、タチウオが966トンとなり全国の12%を占め2位に、イセエビが161トンとなり全国の14%を占め3位になっている。また、海産ほ乳類は215トンと全国の35%を占め1位となっている。ほか、イサキ、ウルメイワシ、ソウダガツオ類が10位以内に入っている。養殖業の生産量ではマダイが全国の2%を占める1,257トンで6位であった。また内水面養殖アユは全国の18%を占める966トンで2位であった。

海面漁業の生産額は10億3,700万円(11%)減少して86億7,400万円と全国27位、海面養殖業の生産額は2億7,000万円(9%)増加して、32億4,100万円と全国22位であった。海面漁業・養殖業の合計の生産額は8億1,600万円(6%)減少して119億1,500万円になり、全国29位であった。

(1) 漁業生産構造

項目	単位	和歌山県(A)	全国(B)	(A)/(B) %
漁業経営体	経営体	2,033	94,507	2.2
漁業就業者数	人	2,907	180,985	1.6
自営漁業就業者数	人	1,979	109,247	1.8
漁業雇われ就業者数	人	928	71,738	1.3
使用漁船隻数	隻	2,892	152,998	1.9

* 2013漁業センサスより

(2) 生産量・生産額の占める割合

(生産量：t 生産額：百万円)

項目			和歌山県(A)	全国(B)	(A)/(B) %
生産量	海面	漁業	23,638	3,733,824	0.6
		養殖業	1,753	997,097	0.2
		小計	25,391	4,730,920	0.5
	内水面	漁業	5	30,702	0.02
		養殖業	976	33,957	2.9
		小計	981	61,197	1.6
合計			26,372	4,792,118	0.6
生産額	海面	漁業	8,674	947,800	0.9
		養殖業	3,241	405,894	0.8
	合計			11,915	1,353,694

* 平成25年漁業・養殖業生産統計より

* 捕鯨業を除く

(3) 生産量・生産額の順位

平成25年 漁業総生産量および海面漁業生産額の全国順位

(生産量：t 生産額：百万円)

項目		順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
総生産量	海面	合計	北海道 1,279,960	長崎 265,360	宮城 246,260	静岡 200,181	三重 183,801	青森 166,823	千葉 147,039	鹿児島 145,570	岩手 144,618	愛媛 143,238	31位 和歌山 25,391
		漁業	北海道 1,141,234	長崎 244,050	静岡 197,199	宮城 184,507	三重 159,088	茨城 154,314	島根 139,643	千葉 134,085	青森 115,523	岩手 113,423	27位 和歌山 23,638
		養殖業	北海道 138,726	広島 110,644	佐賀 80,480	愛媛 66,160	宮城 61,753	兵庫 58,649	鹿児島 56,140	熊本 56,138	青森 51,300	福岡 48,587	25位 和歌山 1,753
	内水面	漁業	北海道 12,389	青森 5,216	茨城 2,407	島根 2,091	岩手 1,339	東京 593	宮城 528	山形 516	新潟 499	三重 408	34位 和歌山 5
		養殖業	鹿児島 5,880	愛知 4,281	宮崎 3,687	静岡 3,003	長野 1,660	岐阜 1,432	福島 1,315	和歌山 976	茨城 926	山梨 910	8位 和歌山 976
		合計	北海道 298,444	長崎 92,140	愛媛 84,912	鹿児島 76,637	宮城 57,002	静岡 51,634	高知 48,957	三重 46,212	青森 46,125	兵庫 38,303	29位 和歌山 11,915
生産額	海面	合計	北海道 298,444	長崎 92,140	愛媛 84,912	鹿児島 76,637	宮城 57,002	静岡 51,634	高知 48,957	三重 46,212	青森 46,125	兵庫 38,303	29位 和歌山 11,915
		漁業	北海道 259,224	長崎 64,199	静岡 49,645	宮城 43,709	青森 38,454	三重 31,855	高知 28,820	岩手 26,535	宮崎 25,791	兵庫 25,558	27位 和歌山 8,674
		養殖業	愛媛 59,437	鹿児島 51,095	北海道 39,220	長崎 27,941	熊本 24,287	大分 23,186	佐賀 22,083	高知 20,138	広島 16,232	三重 14,357	22位 和歌山 3,241

注：生産量のうち海面養殖業及び合計については福島県・茨城県・東京都が、内水面漁業については福井県・山梨県・滋賀県・兵庫県・鹿児島県が、内水面養殖業については長崎県・沖縄県が秘密保護のため順位に含まれていない。また、生産額のうち海面養殖業及び合計については山形県・福島県・茨城県・東京都が秘密保護のため順位に含まれていない。

注：生産量・生産額は共に都道府県の積み上げ値であり、捕鯨業は除く。

平成25年 全国10位以内に入る主な漁業種類

(単位：t)

区分	全国値	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
ひき縄釣	16,242	高知 4,733	長崎 2,082	沖縄 1,901	和歌山 1,196	宮崎 1,040	兵庫 683	福岡 674	広島 553	三重 480	鹿児島 400
沿岸まぐろはえ縄	6,258	宮崎 1,611	沖縄 1,296	岩手 1,191	和歌山 625	青森 378	北海道 246	千葉 183	高知 155	三重 34	長崎 18
沿岸かつお一本釣	15,913	高知 10,613	三重 1,423	愛媛 1,199	鹿児島 755	宮崎 741	沖縄 461	和歌山 350	神奈川 246	徳島 125	

平成25年 全国10位以内に入る主な魚種

(単位：t)

区分	全国値	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
海産ほ乳類	620	和歌山 215	岩手 135	大分 37	三重 29	石川 25	青森 23	沖縄 21	宮城・富山・長崎 17		
たちうお	8,388	愛媛 1,573	和歌山 966	大分 926	長崎 767	広島 712	兵庫 654	熊本 561	鹿児島 370	徳島 278	静岡 273
いせえび	1,186	千葉 233	三重 228	和歌山 161	静岡 125	徳島 81	鹿児島 65	宮崎 55	長崎 50	東京 42	高知 40
むろあじ類	24,206	鹿児島 3,753	三重 3,725	長崎 3,713	宮崎 3,365	和歌山 2,429	高知 1,741	愛媛 1,239	大分 990	静岡 937	兵庫 285
いさき	4,496	長崎 1,118	三重 455	山口 448	福岡 345	神奈川 336	大分 249	愛媛 223	静岡 214	和歌山 196	千葉 176
そうだがつお類	18,706	高知 7,840	富山 1,934	長崎 1,852	鹿児島 1,064	静岡 838	三重 836	神奈川 604	千葉 471	和歌山 369	宮城 337
うるめいわし	89,350	長崎 24,197	宮崎 20,383	島根 13,050	鹿児島 8,563	三重 4,998	愛媛 3,472	高知 3,284	大分 2,933	熊本 2,660	和歌山 1,966
養殖まだい	56,861	愛媛 31,747	熊本 7,784	高知 5,247	三重 4,380	長崎 2,424	和歌山 1,257	香川 819	静岡 630	岡山 628	宮崎 609
内水面養殖あゆ	5,279	愛知 1,063	和歌山 966	岐阜 911	滋賀 488	宮崎 391	栃木 316	徳島 275	静岡 191	熊本 135	大分 126

注：養殖まだいについては、千葉県・東京都・大阪府・兵庫県・山口県・徳島県・福岡県・沖縄県が秘密保護のため順位に含まれていない。

注：内水面養殖あゆについては、北海道・青森県・宮城県・福島県・茨城県・東京都・新潟県・富山県・石川県・福井県・山梨県・兵庫県・奈良県・鳥取県・島根県・香川県・愛媛県・福岡県が秘密保護のため順位に含まれていない。

注：海産ほ乳類 いるか類及びくじら類(捕鯨漁業により捕獲されたものを除く)

2 漁業生産構造

(1) 漁業経営体

海面漁業経営体数は2,033経営体で、前回調査(2008漁業センサス)に比べて、480経営体(19%)減少した。経営組織別では、個人経営体は1,976経営体、団体経営体は57経営体で、前回調査に比べそれぞれ18%、48%減少した。

主とする漁業種類では、「釣」は990経営体(構成比49%)で最も多く、次いで「刺網」は411経営体(構成比20%)となっており、いずれも前回調査に比べ約20%減少している。また、減少率では、まき網(41%減少して10経営体)、まだい養殖(59%減少して11経営体)などが顕著である。まぐろ養殖では2経営体増加して4経営体となっている。

階層別では、動力漁船3トン未満階層が821経営体(構成比40%)、3～5トン階層が470経営体(構成比23%)であり、前回調査に比べそれぞれ25%、14%減少した。

10年間(平成15年と平成25年)の対比では、全体で1,005経営体(34%)減少している。

(2) 漁業就業者

漁業就業者数は2,907人で、前回調査に比べ1,015人(26%)減少した。男子は889人(24%)減少して2,814人になった。60歳以上の男子漁業就業者は409人(20%)減少して1,613人になり、男子漁業就業者に占める構成比率は平成13年の63%をピークに減少しているが、依然として半数以上の57%であり、漁業者の減少及び高齢化を顕著に示している。

10年間(平成15年と平成25年)の対比では、1,761人(38%)減少している。

(3) 漁 船

登録動力漁船隻数は、漁業経営体数の減少に伴い、10年間(平成17年と26年の対比)に一本釣漁船が544隻(14%)、刺網が253隻(30%)、敷網が69隻(40%)、採介藻が52隻(30%)減少するなど、合計で1,228隻(17%)減少し、5,080隻になった。

平成25年末から平成26年末までの1年間では、一本釣が83隻(3%)、ひき網が9隻(4%)、刺網が13隻(2%)減少するなど、全体として134隻(3%)減少している。

(4) 漁 港

県内の漁業地区に94漁港があり、その内訳は第4種漁港2港、第3種漁港4港、第2種漁港11港、第1種漁港77港である。

(5) 漁業権免許状況

海面には地先共同漁業権42件、つきいそ漁業権87件等の共同漁業権が135件、定置漁業権が11件、区画漁業権が128件、合計274件の漁業権が免許されている。

内水面には主にアユ、アマゴの第五種共同漁業権が15河川水系で23件が免許されている。

(6) 漁業許可状況

ア 知事許可漁業

小型機船底びき網漁業225件、機船船びき網漁業205件、敷網漁業264件、固定式刺網漁業684件等合計1,940件の漁業許可がされており、瀬戸内海区では底びき網漁業、船びき網漁業が、太平洋区では刺網漁業、敷網漁業が多い。

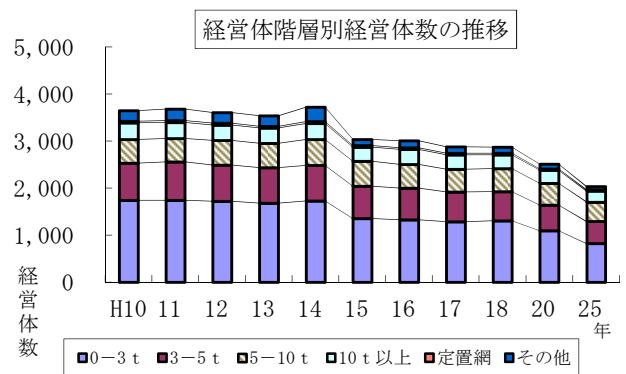
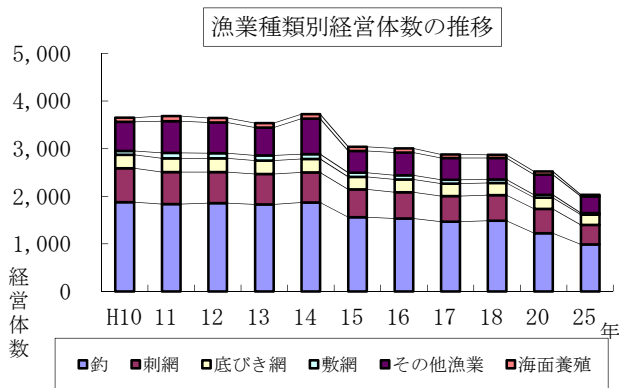
イ 大臣許可漁業

近海かつお・まぐろ漁業5件、小型捕鯨業2件、合計7件の許認可を受けているほか、沿岸まぐろはえ縄漁業が4件届出により操業している。

(1) 漁業経営体

区分	年次	H10	11	12	13	14	15	16	17	18	20	25	
経営階層別	漁船非使用	118	130	128	108	194	47	51	43	47	35	32	
	無動力	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	
	動力	0-3トン	1,745	1,743	1,722	1,681	1,729	1,356	1,325	1,286	1,307	1,096	821
		3-5トン	786	818	788	755	752	689	679	630	620	547	470
		5-10トン	505	495	525	519	552	531	499	485	491	462	412
	船	10トン以上	355	339	324	324	344	294	320	309	292	279	235
	大型定置	6	8	8	9	9	9	9	9	8	8	6	
	小型定置	29	31	31	29	29	24	24	25	24	20	20	
	地びき網	17	13	7	16	18	6	12	15	11	—	—	
	浅海養殖	89	103	93	96	94	82	87	77	69	65	37	
計	3,651	3,680	3,626	3,537	3,721	3,038	3,006	2,879	2,869	2,513	2,033		
経営組織別	個人経営	3,510	3,519	3,478	3,377	3,564	2,911	2,854	2,738	2,733	2,403	1,976	
	漁業協同組合	9	5	7	9	9	8	9	8	8	4	4	
	漁業生産組合	10	17	9	8	8	6	6	5	6	4	3	
	共同経営	81	100	111	104	101	68	92	84	85	64	26	
	会社経営	37	35	34	35	35	40	40	39	33	36	24	
	その他	4	4	4	4	4	5	5	5	4	2	—	
計	3,651	3,680	3,643	3,537	3,721	3,038	3,006	2,879	2,869	2,513	2,033		
主要漁業種別	近海捕鯨	2	1	2	2	2	2	2	2	2	1	2	
	小型底びき網	288	291	287	283	282	265	269	262	252	236	210	
	まき網	17	19	20	17	20	19	19	18	18	17	10	
	刺網	708	672	654	637	632	581	549	536	540	514	411	
	釣	1,877	1,834	1,853	1,827	1,867	1,562	1,535	1,468	1,486	1,223	990	
	まぐろ延縄	45	43	35	37	39	27	30	26	23	19	15	
	その他の延縄	61	40	47	44	45	44	44	42	46	50	45	
	大型定置網	6	8	8	9	9	9	9	9	8	8	6	
	小型定置網	29	31	31	29	29	24	24	25	24	20	20	
	敷網	80	114	113	108	106	85	88	80	76	59	40	
	地びき網	17	13	12	16	18	6	12	15	11	—	—	
	船びき網	109	126	131	117	122	97	108	105	97	81	72	
	採貝	207	275	243	218	258	165	165	150	150	178	138	
	採藻	45	61	62	49	142	19	13	12	13	—	—	
	その他漁業	70	49	48	48	56	51	52	52	54	42	37	
	真珠養殖	3	3	3	3	3	2	2	1	1	1	—	
	ぶり養殖	5	8	7	6	7	6	6	6	6	3	2	
	まだい養殖	49	48	48	48	44	42	44	43	34	27	11	
	のり類養殖	11	9	9	8	9	6	4	3	1	6	—	
	わかめ類養殖	6	17	14	14	14	10	14	13	14	17	15	
その他養殖	16	18	16	17	17	16	17	11	13	11	9		
計	3,651	3,680	3,643	3,537	3,721	3,038	3,006	2,879	2,869	2,513	2,033		

※平成20年(2008漁業センサス)以降、経営組織別のその他に官公庁・学校など試験研究機関は含まれていない
 ※平成20年(2008漁業センサス)以降、敷網と地びき網はその他網漁業に含まれる
 ※平成19年以降の漁業経営体については、5年に1回の漁業センサス年のみ調査、公表されている
 ※平成14年のみ海上作業従事日数30日未満を含む

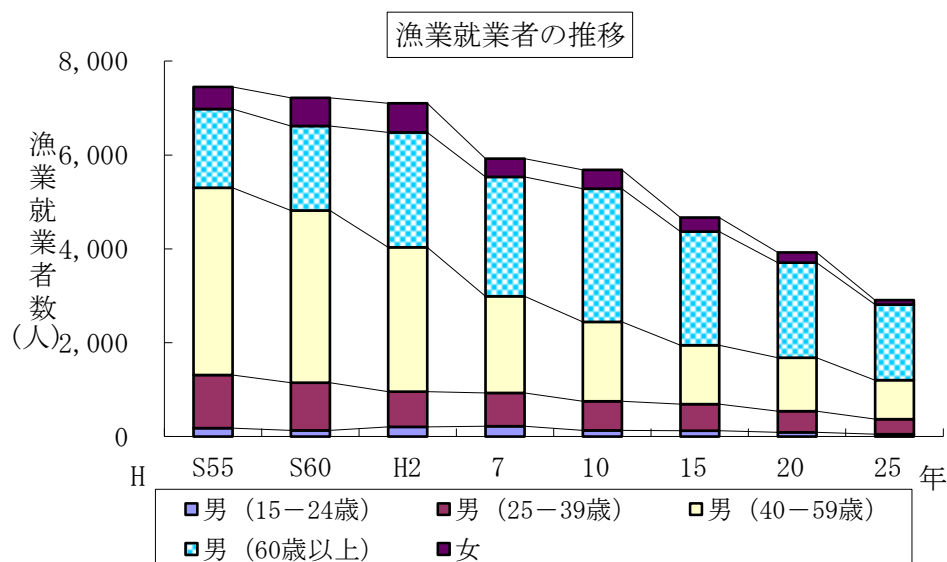


(2) 漁業世帯・漁業就業者

区分		年次	S60	H2	7	10	11	12	13	14	15	20	25
世帯数	個人漁業経営体		4,300	4,170	3,830	3,510	3,520	3,480	3,440	3,440	2,911		
	漁業従事者世帯		1,930	1,860	1,210	1,401	1,320	1,300	1,290	1,290	1,143		
	合計		6,230	6,030	5,040	4,911	4,840	4,780	4,730	4,730	4,054		
世帯員数	男	14歳以下	2,900	890	1,100	864	930	790	760	830	701	346	240
		15歳以上	9,310	6,510	7,230	6,868	6,730	6,810	6,790	6,660	5,512	3,364	2,739
		小計	11,300	7,400	8,330	7,732	7,660	7,600	7,550	7,490	6,213	3,710	2,979
	女	14歳以下	1,750	1,030	1,290	876	930	800	910	1,060	660	320	214
		15歳以上	9,320	6,280	6,920	6,691	6,560	6,650	6,530	6,330	5,110	3,403	2,349
		小計	11,070	7,310	8,200	7,567	7,490	7,450	7,440	7,390	5,770	3,364	2,563
合計		22,370	14,710	16,530	15,299	15,150	15,020	14,960	14,880	11,983	7,113	5,542	
漁業就業者数	男	15-24歳	130	210	220	130	120	110	110	90	127	88	51
		25-39歳	1,020	750	710	620	660	580	520	560	565	454	322
		40-59歳	3,670	3,070	2,060	1,693	1,450	1,310	1,280	1,350	1,251	1,139	828
		60歳以上	1,800	2,450	2,540	2,835	3,100	3,230	3,290	3,190	2,423	2,022	1,613
		(男に占める割合%)	(27.2)	(37.8)	(45.8)	(53.7)	(58.2)	(61.9)	(63.3)	(61.5)	(55.5)	(54.6)	(57.3)
	小計	6,620	6,480	5,540	5,278	5,330	5,220	5,200	5,190	4,366	3,703	2,814	
	女	600	620	390	404	360	360	320	310	302	219	93	
合計		7,220	7,100	5,930	5,682	5,690	5,580	5,520	5,500	4,668	3,922	2,907	

※平成16年以降、世帯数の調査は実施されていない。

※平成16年以降の漁業就業者数については、5年に1回の漁業センサス年のみ調査、公表されている。



(3) 漁 船 (平成26年12月末現在)

ア 漁業種別動力漁船隻数

区分	年次										
	H17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	
採介藻	174	170	158	152	151	149	141	135	121	122	
定置網	94	93	91	91	89	90	91	91	84	80	
一本釣	3,773	3,718	3,639	3,509	3,452	3,443	3,385	3,328	3,312	3,229	
はえなわ	16	16	15	14	15	15	15	13	14	14	
刺網	843	811	774	751	726	695	680	659	603	590	
まき網	27	26	26	25	24	24	24	23	20	22	
まき網附属船	88	87	76	85	75	68	66	62	60	56	
敷網	173	164	154	147	144	135	134	129	114	104	
底びき網	289	281	278	263	260	259	255	250	237	232	
ひき網	286	282	273	266	270	264	251	226	211	202	
かつおまぐろ	29	24	22	20	18	17	16	15	14	13	
捕鯨	4	4	4	4	5	6	6	6	9	9	
官公庁船	38	37	37	38	39	37	37	38	44	45	
運搬船	148	146	137	140	136	130	125	114	111	109	
雑漁業	326	317	312	303	300	304	303	295	260	253	
合計	6,308	6,176	5,996	5,808	5,704	5,636	5,529	5,384	5,214	5,080	

イ トン数階層別・機関種類別動力漁船隻数

区分	年次				
	H25	26			
無動力			81	78	
動力階層別	トン数	0-3 t	3,242	3,168	
		3-5 t	945	913	
		5-10 t	777	764	
		10-20 t	241	226	
		20-30 t	0	0	
		30-50 t	5	5	
		50-100 t	1	1	
		100 t以上	3	3	
		小計		5,214	5,080
		機関種類別	ジーゼル	3,563	3,448
電気点火	1,651		1,632		
小計	5,214		5,080		
合計隻数			5,295	5,158	
合計トン数			18,275	17,679	
合計馬力数			362,182	352,988	

(4) 漁 港 (平成27年)

港種別漁港数

第1種	第2種	第3種	第4種	合計
77	11	4	2	94

(5) 漁業権免許状況 (平成27年3月末現在)

ア 海面

種類	共同				定置
	地先	つきいそ	飼付	計	
件数	42	87	6	135	11

種類	特定区画										合計
	のり	わかめ	ひろめ	かき	ひおうぎ	真珠母貝	魚類	くろまぐろ	あわび	地蒔	
件数	1	36	31	5	5	1	44	4	1	128	274

イ 内水面

第五種共同漁業権 23件(あゆ、あまご、こい、うなぎ、もくずがに)

(6) 漁業許可状況

ア 知事許可漁業

(平成27年3月末現在)

海 区		瀬 戸 内 海 区					太 平 洋 区					計		
		和歌山市	海南市	有田市	有田郡	日 高 郡	御坊市	田辺市	西牟婁郡	新宮市	東牟婁郡			
漁業種類	郡 市													
	瀬戸内海及び外海	57	11	122	23	3	—	—	—	—	—	216		
	外海	—	—	—	—	—	—	—	7	—	—	7		
底びき	餌びき	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	2		
	瀬戸内海	18	10	42	46	4	—	—	—	—	—	120		
	外海	—	—	—	—	—	6	—	19	—	4	29		
船びき	さより	4	18	10	16	2	—	—	6	—	—	56		
	ま	1 そう	—	—	—	—	—	6	—	1	—	1	2	10
		2 そう	—	—	—	—	2	—	2	6	—	—	—	10
き	小	1 そう	—	—	—	—	—	—	3	—	1	—	4	
		2 そう	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	2	
	このしろ	4	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	6	
網	このしろ	4	—	2	—	—	—	—	—	—	—	6		
小型定置網		1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1		
ごち網		—	—	—	—	6	—	—	—	—	—	6		
敷網	さんま	—	—	—	—	—	4	—	—	1	1	53	59	
	あじ・さば	—	—	—	—	—	83	9	7	6	—	100	205	
いか玉		3	—	—	4	23	2	—	—	—	—	32		
流し網(さんま)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	13	14	
固定式刺網	磯建	—	—	—	—	8	125	43	19	29	—	101	325	
	えび刺	—	—	—	—	30	—	—	—	19	—	132	181	
	底刺	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	19	20	
	磯建・底刺	—	—	—	—	—	—	—	—	25	—	—	25	
	磯建・建網	—	—	—	—	—	—	—	—	6	—	—	6	
	えび刺・底刺	—	—	—	—	—	—	—	—	4	—	—	4	
	えび刺・磯建	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	123	123	
その他の刺網	磯打	—	—	—	—	20	34	—	27	100	—	159	340	
	このしろ・ぼら刺	—	—	—	19	—	—	5	—	—	—	—	24	
	あじ囲刺	—	—	8	—	—	—	—	—	—	—	—	8	
	あおりいか刺	—	—	—	4	—	—	—	—	—	—	—	4	
いるか突棒		—	—	—	—	—	—	1	—	11	88	100		
鯨類追込網		—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1		
合計		87	39	184	112	98	261	59	98	190	21	791	1940	



刺網からのいせえび取り外し作業(串本町古座)

イ 大臣許可漁業等

(平成27年3月末現在)

区分		市町名						計	備考	
		由良町	みなべ町	田辺市	串本町	太地町	那智勝浦町			
かつおまぐろ漁業	遠洋	—	—	—	—	—	—	—		
		—	—	—	—	—	—	—		
	近海	新近海	—	—	—	—	—	—	—	
		新小型	1	1	1	1	1	—	5	許可
	小計	1	1	1	1	1	—	5	〃	
合計	1	1	1	1	1	—	5	〃		
小型捕鯨業		—	—	—	—	2	—	2	〃	
小型まぐろはえ縄漁業		—	1	—	—	—	3	4	届出	



底びき網漁業



船びき網漁業



定置網漁業

3 漁業生産(平成25年)

(1) 漁業・養殖業生産量

平成25年の海面漁業・養殖業生産量は25,391トンで、前年に比べ1,054トン(4%)減少した。
 漁業種類別では、中・小型まき網で219トン(13%)、採貝採草で312トン(69%)、海面養殖業計で204トン(13%)増加した一方で、ひき縄釣で539トン(31%)、小型底びき網で374トン(13%)、船びき網で433トン(15%)減少したことなどによる。

魚種別では、いわし類が448トン(9%)、あじ類が228トン(6%)、海藻類が287トン(74%)増加した一方で、さば類が954トン(16%)、かつお類が659トン(30%)減少したことなどによる。

平成25年の内水面漁業・養殖業生産量は981トンで、前年に比べ17トン(2%)増加した。

項目	単位：t			
	平成25年	24年	対前年差	対前年増減率
漁業・養殖業合計	26,372	27,409	△ 1,037	△ 3.8
海面漁業・養殖業計	25,391	26,445	△ 1,054	△ 4.0
海面漁業	23,638	24,896	△ 1,258	△ 5.1
海面養殖業	1,753	1,549	204	13.2
内水面漁業・養殖業	981	964	17	1.8
内水面漁業	5	6	△ 1	△ 16.7
内水面養殖業	976	958	18	1.9

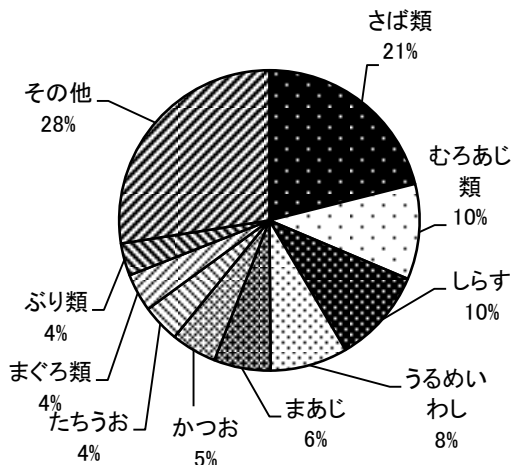
(2) 漁業・養殖業生産額(海面)

平成25年の海面漁業・養殖業生産額は119億1,500万円で、前年に比べ8億1,600万円(6%)減少した。

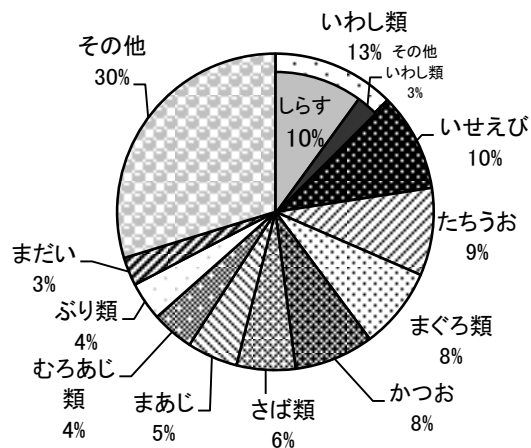
魚種別にみると、いせえびが1億9,900万円(30%)、海藻類が7,100万円(60%)、海面養殖計で2億7,000万円(9%)増加した一方で、しらすが6億7,500万円(44%)、あじ類が2億4,700万円(23%)、かつおで2億5,600万円(27%)減少したことなどによる。

項目	単位：100万円			
	平成25年	24年	対前年差	対前年増減率
海面漁業・養殖業計	11,915	12,731	△ 816	△ 6.4
海面漁業	8,674	9,760	△ 1,086	△ 11.1
海面養殖業	3,241	2,971	270	9.1

海面漁業魚種別漁獲量の構成比(H25)



海面漁業魚種別生産額の構成比(H25)



(1) 漁業・養殖業部門別生産量

(単位：t)

年次・海区	合計	海面					内水面 漁業・ 養殖業
		計	遠洋漁業	沖合漁業	沿岸漁業	養殖業	
全国 H25	4,791,352	4,730,155	395,767	2,187,705	1,150,352	996,331	61,197
H16	40,022	38,252	1,096	16,641	15,054	5,462	1,769
17	36,685	35,013	1,083	15,475	12,764	5,691	1,672
18	44,044	42,867	×	21,853	×	4,064	1,177
19	39,023	37,953		34,001		3,952	1,070
20	38,427	37,157		33,154		4,003	1,270
21	31,529	30,429		27,323		3,106	1,100
22	32,738	31,584		28,598		2,986	1,154
23	31,305	30,231		28,361		1,871	1,074
24	27,409	26,445		24,896		1,549	964
25	26,372	25,391		23,638		1,753	981
瀬戸内海区	-	×		7,554		×	-
太平洋南区	-	×		16,084		×	-

※漁船漁業には、漁船非使用漁業を含む。

※平成19年調査より稼働量調査が一部漁業に限定されたため部門別生産量の把握はなし。

(2) 主要海面漁業・養殖業種類別生産量

(単位：t)

年次	H16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
漁業種類										
合計	38,252	35,013	42,867	37,953	37,157	30,429	31,584	30,231	26,445	25,391
海面漁業計	32,791	29,322	38,803	34,001	33,154	27,323	28,598	28,361	24,896	23,638
小型底びき網	4,146	3,763	4,131	3,283	3,624	2,940	2,364	2,747	2,894	2,520
中・小型1そうまき巾着網	3,468	4,018	8,822	16,791	15,476	11,852	13,891	13,276	9,772	9,991
中・小型2そうまき巾着網	8,945	7,823	9,806							
その他のまき網	×	×	×	×	×	×	×	73	13	70
敷網	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
刺網	582	629	710	566	526	612	599	441	425	395
かつお一本釣	89	374	270	249	393	641	×	395	270	350
ひき縄釣	1,273	1,498	1,520	1,310	1,755	1,710	2,030	880	1,735	1,196
その他の釣	1,396	1,130	1,134	1,259	1,134	1,055	813	920	808	671
まぐろはえ縄	×	×	×	×	×	×	902	871	793	680
その他のはえ縄	235	152	139	161	185	152	173	175	176	171
大型定置網	2,064	1,915	2,847	2,488	2,610	2,221	2,667	2,762	2,623	2,688
小型定置網	833	868	768	861	1,040	767	756	852	757	639
地びき網	164	179	123	1,854	1,941	1,248	1,109	979	943	750
その他の敷網	×	×	×							
その他の網漁業	×	×	1							
船びき網(ひき回し)	4,072	1,698	3,737	2,039	2,318	1,703	2,277	2,931	2,882	2,449
船びき網(ひき寄せ)	×	×	×							
採貝	78	76	73	810	719	731	278	748	452	764
採藻	643	657	782							
その他の漁業	394	328	463	477	372	459	253	312	354	305
海面養殖業計	5,462	5,691	4,064	3,952	4,003	3,106	2,986	1,871	1,549	1,753
ぶり類	396	658	593	476	295	223	248	108	42	44
まだい	4,506	4,416	3,025	2,752	2,904	2,079	1,827	1,221	1,175	1,257
くろまぐろ	…	…	…	…	…	…	…	…	89	203
その他の魚類	387	480	×	530	613	628	709	402	100	110
貝類	×	29	16	31	46	43	43	43	44	30
海藻類	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

(3) 海面漁業魚種別漁獲量

(単位：t)

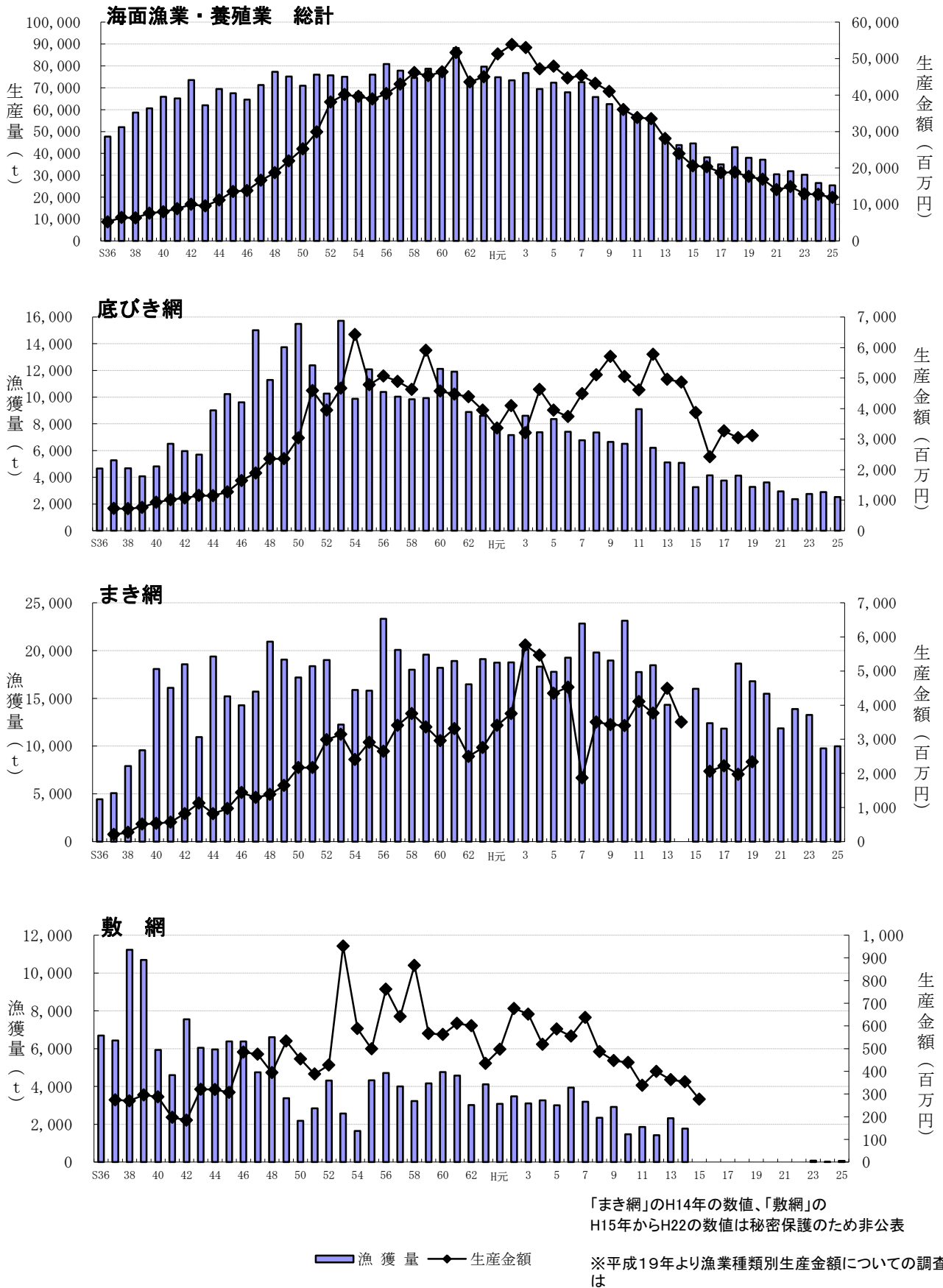
魚種	年次	H16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
魚	みなみまぐろ	50	86	107	χ	-	-	-	-	-	-
	くろまぐろ	191	312	110	113	118	89	63	60	94	203
	びんなが	859	563	656	795	564	825	716	663	701	463
	めばち	857	547	449	478	160	127	94	χ	79	49
	きはだ	661	507	297	405	263	305	282	432	284	249
	その他のまぐろ類	1	0	0	χ	4	1	2	χ	0	0
	まかじき	46	56	49	44	18	30	29	22	30	30
	めかじき	103	55	47	63	23	24	15	12	10	9
	くろかじき類	100	72	38	71	42	50	48	32	15	31
	その他のかじき類	7	1	2	1	2	3	2	1	1	1
魚	かつお	955	1,307	1,214	879	1,605	1,756	1,942	715	1,475	1,158
	そうだがつお類	270	392	400	226	498	224	511	186	711	369
	さめ類	300	76	109	92	77	75	57	97	73	78
	このしろ	57	14	1	0	0	1	0	0	1	0
	まいわし	2,081	1,935	970	1,183	695	507	787	1,319	720	932
	うるめいわし	1,119	1,668	1,474	2,053	1,143	1,007	1,178	971	1,307	1,966
	かたくちいわし	511	279	428	356	159	328	206	347	231	194
	しらすじ	3,716	1,647	2,859	2,030	1,955	1,448	2,160	1,925	2,794	2,408
	しまあじ類	3,864	2,548	4,014	4,264	3,674	2,884	1,991	2,017	1,118	1,446
	むろあじ類	3,835	2,880	3,267	4,979	4,646	3,217	2,351	3,536	2,530	2,429
類	さば類	3,789	5,717	11,282	6,876	8,494	6,430	9,229	7,517	5,938	4,984
	さんま	271	304	850	148	444	94	143	180	128	120
	ぶり類	443	387	519	767	661	604	941	966	762	825
	ひらめ	54	53	64	36	39	39	33	45	29	30
	かれい類	91	94	112	98	133	80	78	65	73	67
	にぎす	9	17	27	42	39	37	40	11	29	-
	あなご類	69	51	26	19	11	11	9	7	5	5
	たちうお	2,329	2,517	2,573	2,171	1,921	1,835	1,068	1,107	1,106	966
	まだい	248	216	312	245	228	243	253	311	269	199
	ちだい・きだい	61	41	54	48	100	80	77	116	132	125
くろだい・へだい	69	57	37	35	73	64	54	74	66	52	
いさき	269	370	207	275	213	240	216	229	208	196	
さわら類	93	74	93	110	82	141	110	121	145	156	
すずき類	33	37	19	31	20	20	24	34	40	21	
いかなご	377	8	897	16	125	-	25	530	17	-	
あまだい類	4	4	5	6	3	3	4	3	3	3	
ふぐ類	137	105	83	103	91	64	101	97	133	115	
その他の魚類	2,376	1,993	2,423	2,222	2,233	1,868	2,280	2,113	1,809	1,787	
計	30,303	26,990	36,074	31,301	30,553	24,754	27,117	25,956	23,066	21,666	
その他の水産動物	いせえび	128	139	138	152	157	175	171	166	169	161
	くるまえび	6	6	3	4	2	1	1	1	1	1
	その他のえび類	178	120	175	198	182	179	155	157	221	162
	がざみ	7	7	4	5	2	1	1	1	2	2
	その他のかに類	14	11	8	7	6	6	6	4	5	5
	するめいか	263	261	272	402	291	313	215	238	228	229
	こういか類	392	418	406	614	838	685	385	765	387	325
	その他のいか類	325	261	370							
	たこ類	165	137	98	92	75	94	50	64	44	62
	うに類	6	13	10	11	12	9	10	10	13	12
その他の水産動物類	32	36	31	34	44	38	40	54	45	37	
計	1,516	1,409	1,515	1,528	1,610	1,501	1,034	1,462	1,115	996	
海産ほ乳類	250	189	354	368	271	341	174	201	265	215	
貝類	あわび類	19	20	14	21	28	21	17	13	11	12
	さざえ	18	27	15	20	23	24	19	16	20	33
	あさり類	0	0	0	1	1	1	0	0	0	-
	その他の貝類	40	30	46	55	46	52	48	63	29	40
計	77	77	76	97	97	98	84	91	61	85	
海藻類	わかめ類	42	48	45	715	623	630	191	652	389	676
	ひじき	438	362	442							
	てんぐさ類	94	116	136							
	その他の海藻類	70	131	160							
計	643	657	782	715	623	630	191	652	389	676	
合計	32,791	29,322	38,803	34,001	33,154	27,323	28,598	28,361	24,896	23,638	

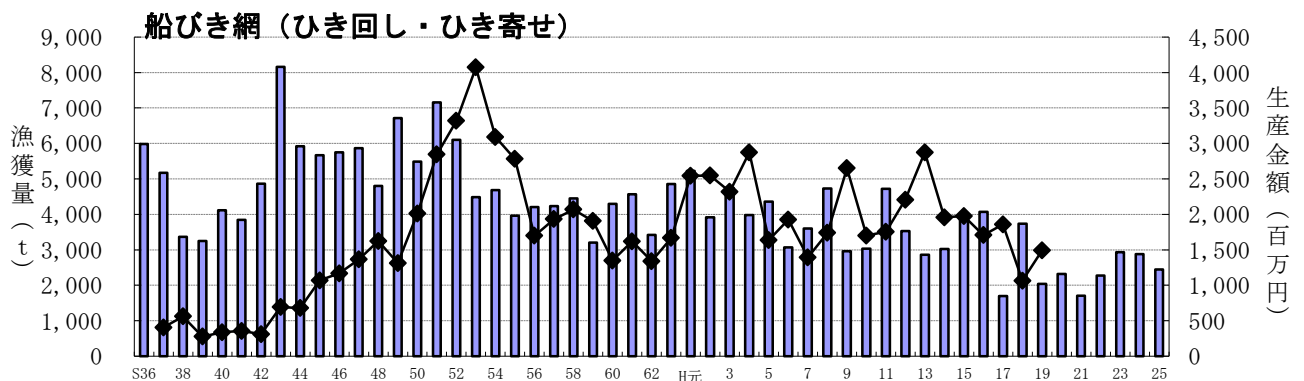
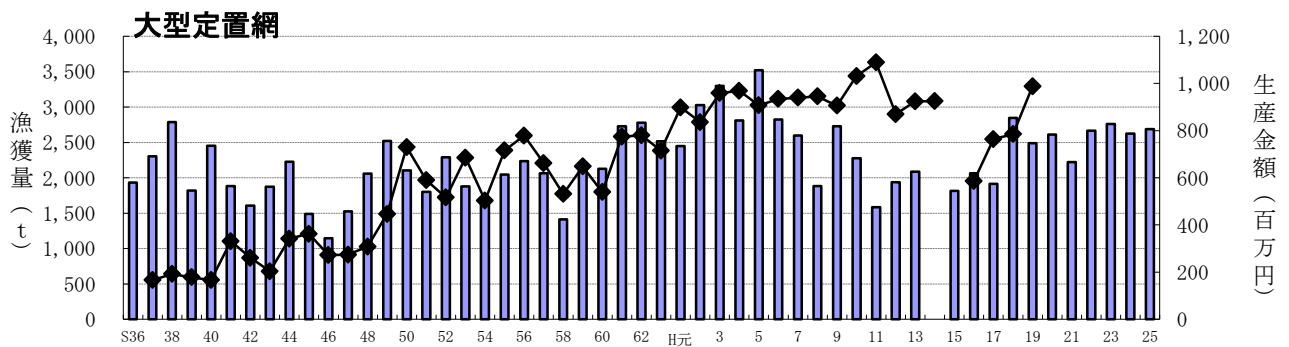
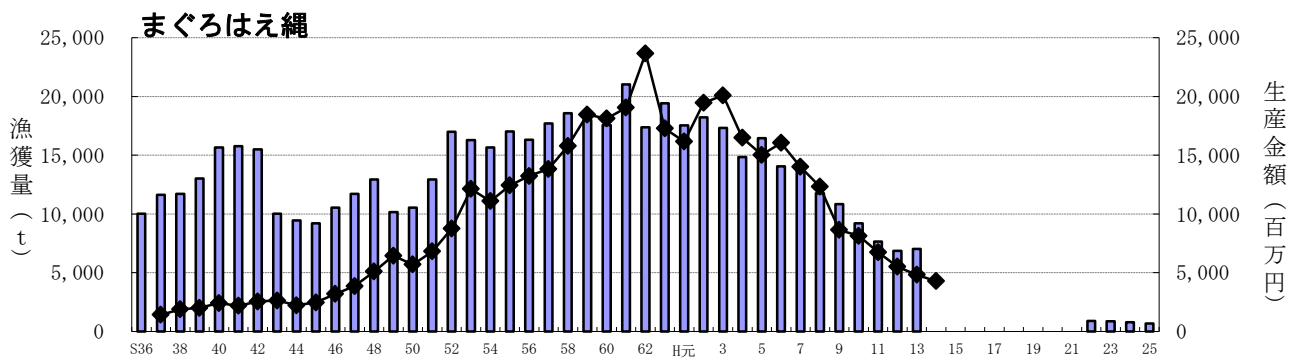
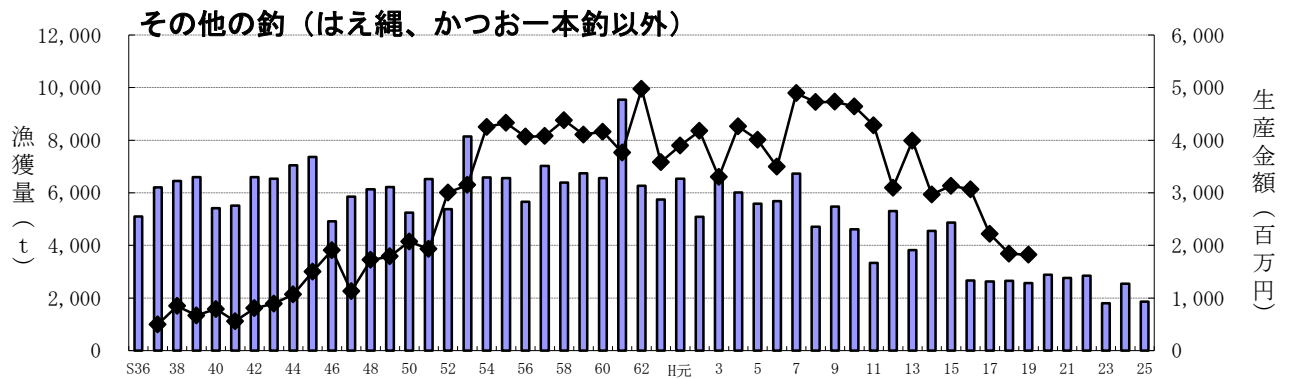
※その他の魚類は、めめけ類、にべぐち類、えそ類、いぼだい、はも、えい類、しいら類、とびうお類、ぼら類を含む。

※その他の水産動物類は、なまこ類を含む。

※その他の海藻類にはひじき、わかめ類、てんぐさ類を含む。

ア 主な漁業種類別漁獲量・生産金額の推移

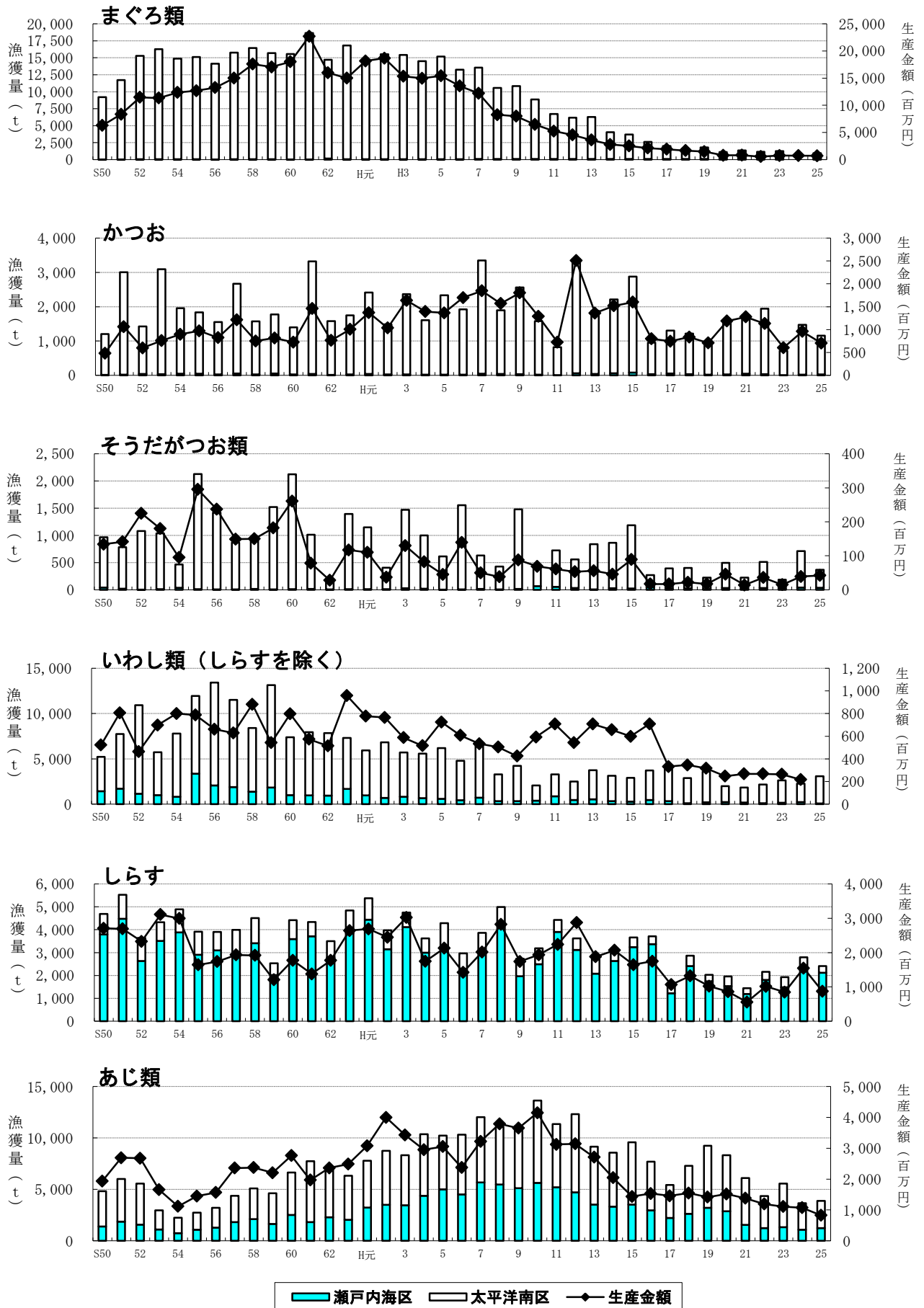


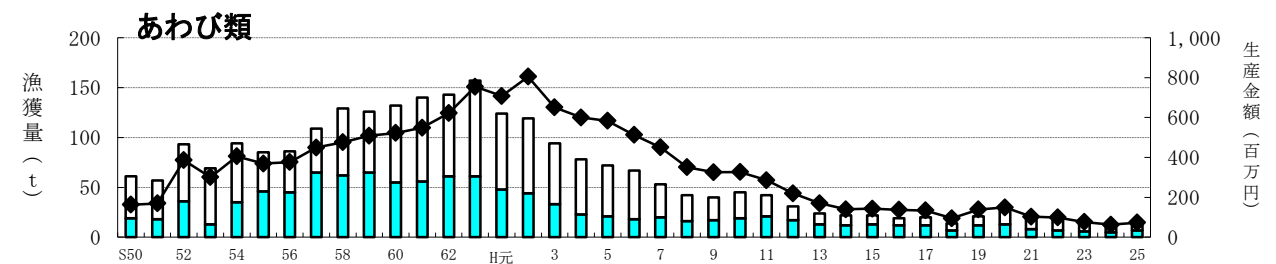
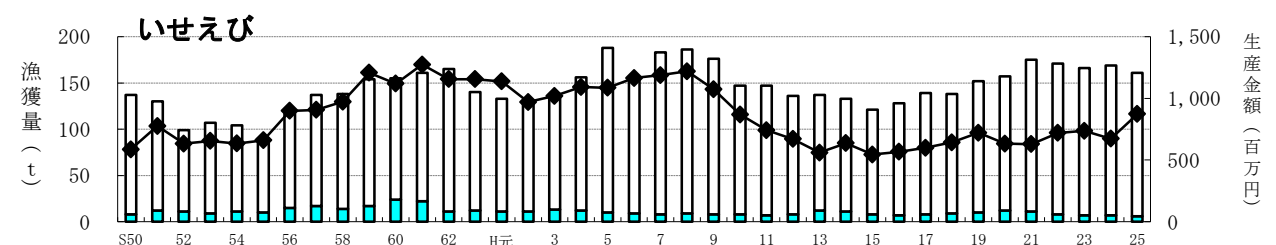
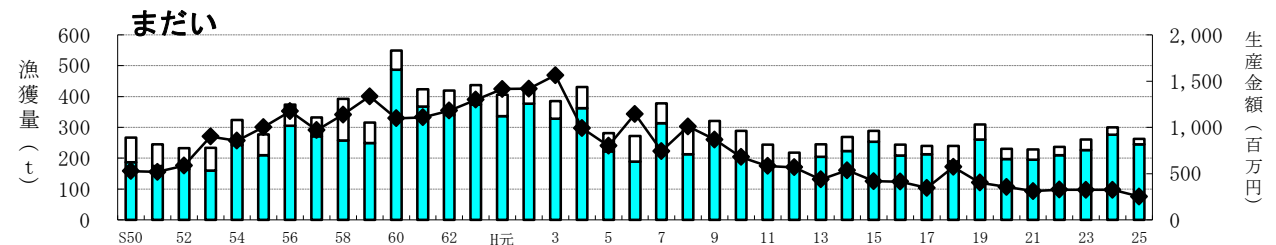
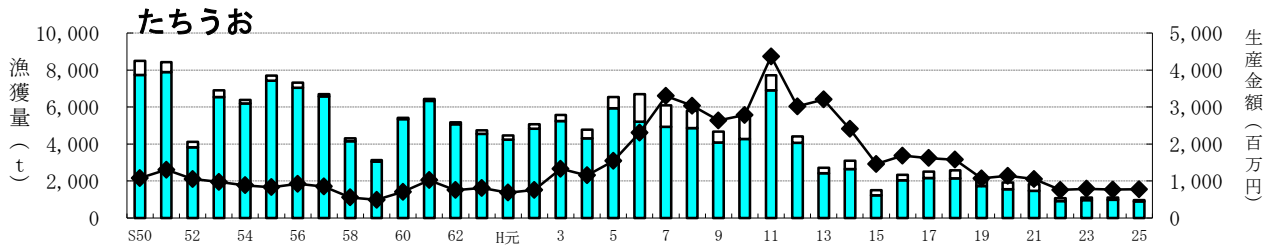
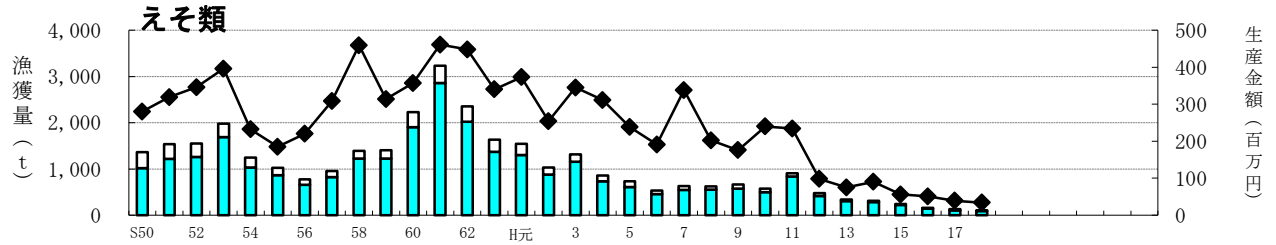
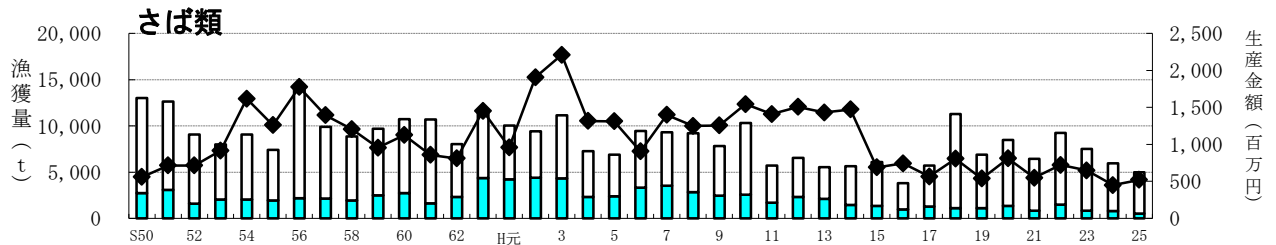


■ 漁獲量 ◆ 生産金額

「まぐろはえ縄」のH14からH21の数値、「大型定置網」のH14の数値は秘密保護のため非公表
「船びき網」はH14以降「ひき寄せ船びき網」については非公表のため、「ひき回し船びき網」のみの数値
※平成19年より漁業種類別生産金額についての調査は行われていない

イ 主な魚種別漁獲量・生産金額の推移





■ 瀬戸内海区
 ▭ 太平洋南区
 ◆ 生産金額

※平成19年よりえそ類はその他の魚類に統合された。

(4) 海面養殖業収穫量

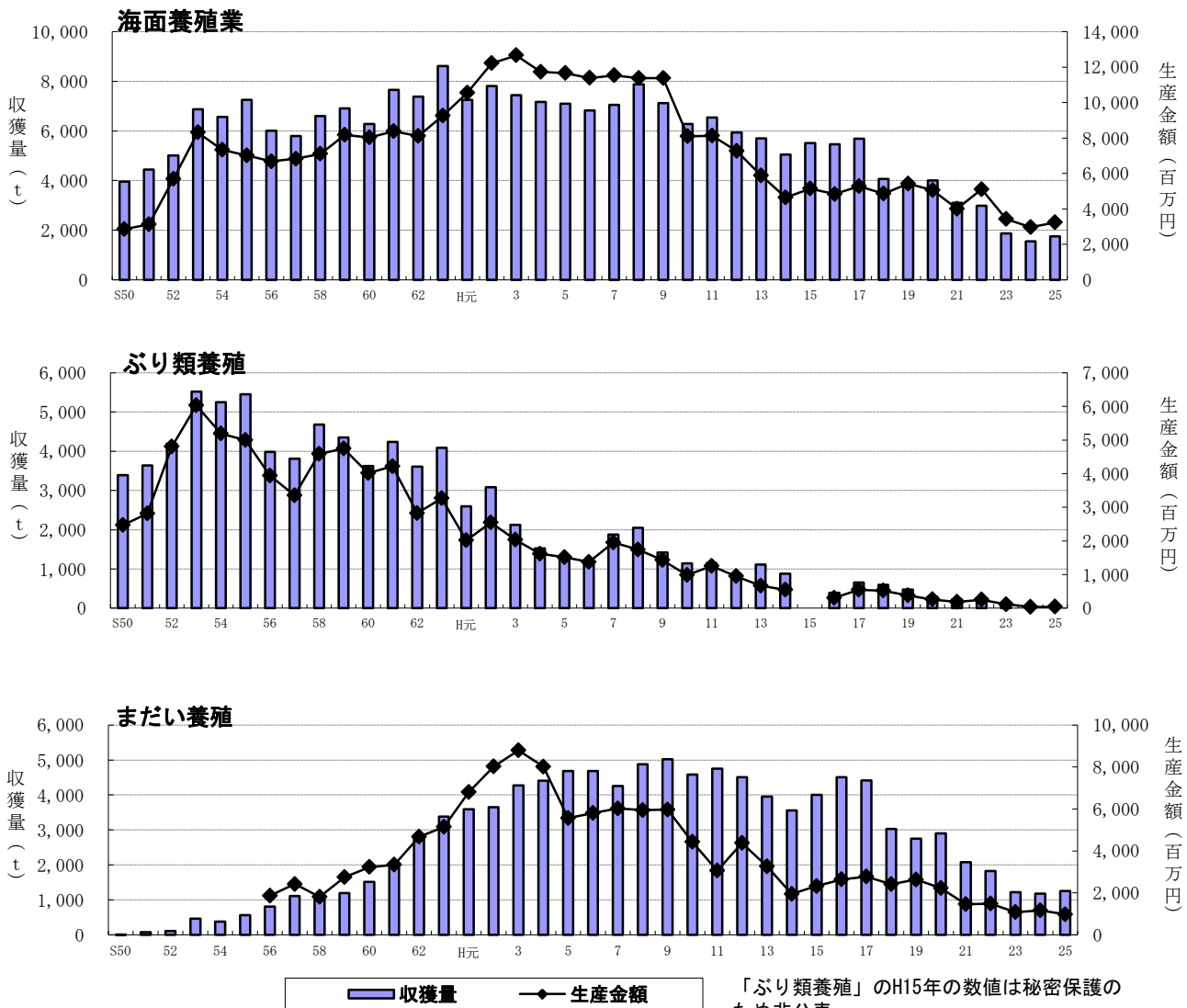
(経営体数：実数、収穫量：t)

年次区分 魚種	H16		17		18		19		20		21		22		23		24		25	
	経営体	収穫量	経営体	収穫量	経営体	収穫量	経営体	収穫量	経営体	収穫量	経営体	収穫量	経営体	収穫量	経営体	収穫量	経営体	収穫量	経営体	収穫量
ぶり類	13	396	12	658	10	593	...	476	4	295	...	223	...	248	...	108	...	42	2	44
まだい	46	4,506	44	4,416	36	3,025	...	2,752	29	2,904	...	2,079	...	1,827	...	1,221	...	1,175	11	1,257
くろまぐろ	89	4	203
その他の魚類	21	387	21	480	15	χ	...	530	...	613	...	628	...	709	...	402	...	189	-	110
その他の貝類	7	χ	4	29	5	16	...	31	...	46	...	43	...	43	...	43	...	44	3	30
のり類	4	χ	3	χ	1	χ	...	χ	9	-	...	-	...	-	...	χ	...	-	-	χ
わかめ類	45	χ	43	82	37	85	...	73	30	79	...	87	...	χ	...	χ	...	χ	15	χ
真珠	2	χ	2	χ	1	χ	...	χ	2	χ	...	χ	...	-	...	-	...	-	-	-
合計		5,462		5,691		4,064		3,952		4,003		3,106		2,986		1,871		1,549		1,753

注：平成19年より海面養殖業の経営体数は調査中止となった。平成20年、平成25年は「漁業センサス」より

注：平成20年 その他の魚類はひらめ、しまあじを含み、まあじ、ふぐ類を含まない

注：平成20年より貝類はかき類を含まない



「ぶり類養殖」のH15年の数値は秘密保護のため非公表
「まだい養殖」の生産金額についてはH5年の数値以降、種苗養殖を除いた数値である

(5) 内水面漁業・養殖業生産量 (平成25年)

内水面漁業・養殖業生産量は、前年に比べ17トン(2%)増加して981トンとなった。

内水面漁業漁獲量は、1トン(20%)減少して5トンとなった。

内水面養殖業収獲量は、18トン(2%)増加して976トンで、全国8位となっている。内訳は養殖アユが18トン(2%)増加し、966トンとなっている。

ア 内水面漁業漁獲量

(単位：t)

年次・水系	漁獲量								
	計	あゆ	こい	ふな	うなぎ	その他魚類	貝類	その他の水産動物類	藻類
全国 H24	32,945	2,520	334	644	165	17,562	11,022	698	...
和歌山 H16	349	311	2	0	2	26	0	8	-
17	378	340	2	0	2	28	0	7	-
18	9	7	-	-	0	0	-	1	...
19	7	5	-	-	0	0	-	1	...
20	6	5	-	-	0	0	-	1	...
21	8	6	-	-	0	0	-	1	...
22	6	5	-	-	0	0	-	1	...
23	6	5	-	-	0	0	-	1	...
24	6	4	-	-	0	0	-	1	...
25	5	4	-	-	0	0	-	1	...
紀ノ川	2	1	-	-	0	0	-	-	...
有田川	×	×	×	×	×	×	×	×	...
日高川	×	×	×	×	×	×	×	×	...
熊野川	×	×	×	×	×	×	×	×	...

注1:平成13年～15年は主要6河川、平成16年以降は主要4河川の漁獲量である。

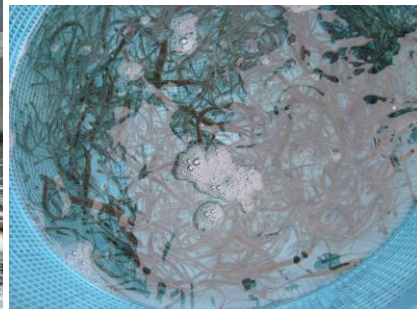
注2:平成18年調査より、内水面漁業の調査範囲を、主要4河川において、販売を目的として漁獲された量のみとした。遊漁者(レクリエーションを主な目的として水産動植物を採捕するもの)による採捕量は含まれない。

イ 内水面養殖業収獲量

(経営体数：実数、収獲量：t)

年次区分 魚種	H16		17		18		19		20		21		22		23		24		25	
	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量
あゆ	26	1,393	24	1,274	...	1,143	...	1,038	...	1,243	...	1,074	...	1,131	...	1,056	...	948	...	966
ます類	9	×	9	×	...	×	...	×	...	×	...	×	...	×	...	×	...	×	...	×
うなぎ	2	×	2	×	...	×	...	×	...	×	...	×	...	×	...	×	...	×	...	×
その他の養殖
合計	1,420		1,294		1,168		1,063		1,264		1,092		1,148		1,068		958		976	

注：平成18年より内水面養殖業の経営体数は調査中止となった。



海産稚あゆの受け渡し(日高町)

(6) 漁業生産額

魚種別生産額

区 分	合計	海面漁業計	魚 類					
			計	ま ぐ ろ 類				
				計	くろまぐろ	みなみまぐろ	びんなが	めばち
全国 H 25	13,537	9,478	6,438	1,083	146	61	196	426
和歌山 H 16	20,314	15,473	12,612	2,134	260	104	306	897
17	18,718	13,446	11,014	1,917	347	268	208	681
18	18,846	13,984	11,563	1,661	361	373	264	433
19	17,644	12,226	9,964	1,478	189	×	252	648
20	16,918	11,855	9,725	808	174	—	215	197
21	14,053	10,044	8,196	815	103	—	333	136
22	14,871	9,768	8,135	560	80	—	245	69
23	12,919	9,492	7,633	752	105	—	241	X
24	12,731	9,760	8,117	726	125	—	243	116
和歌山 H 25	11,915	8,674	6,759	722	286	—	160	64
瀬戸内海区	X	3,690	3,131	96	51	—	12	5
太平洋南区	X	4,984	3,629	627	235	—	148	59

区 分	魚 類							
	さめ類	このしろ	い わ し 類					あじ類
			計	まいわし	うるめいわし	かたくちいわし	しらす	
全国 H 25	34	7	561	145	52	172	191	371
和歌山 H 16	73	15	2,346	341	234	24	1,747	1,532
17	18	2	1,772	428	268	13	1,063	1,457
18	27	0	1,650	160	153	19	1,318	1,546
19	33	0	1,365	126	203	17	1,019	1,416
20	20	0	1,176	146	161	9	860	1,515
21	16	0	805	95	135	17	558	1,377
22	15	0	1,282	151	105	11	1,014	1,192
23	20	0	1,113	160	93	13	846	1,109
24	15	0	1,807	146	100	18	1,544	1,070
和歌山 H 25	16	0	1,086	77	126	14	869	823
瀬戸内海区	16	0	700	20	1	5	674	316
太平洋南区	0	—	386	57	126	9	195	507



まぐろ



しらす

単位 { 全国： 億円
和歌山：100万円

魚 類										区分
まぐろ類		かじき類					かつお類			
きはだ	その他のまぐろ類	計	まかじき	めかじき	くろかじき類	その他のかじき類	計	かつお	そうだがつお類	
249	5	90	13	58	13	5	730	710	21	全国 2013
565	1	131	23	73	33	2	816	799	17	2004
413	0	114	42	44	27	0	761	744	17	2005
229	0	93	41	37	15	0	857	836	22	2006
333	×	105	28	49	28	1	723	706	17	2007
220	2	47	12	20	15	1	1,232	1,185	46	2008
242	0	60	18	17	24	1	1,290	1,276	14	2009
175	1	38	15	7	16	1	1,165	1,130	35	2010
286	X	37	15	10	12	0	619	604	15	2011
242	0	34	19	8	7	0	999	960	39	2012
212	0	34	16	7	11	0	746	704	42	2013
28	—	4	1	2	1	0	27	17	10	瀬戸内海区
184	0	30	15	5	10	0	719	687	31	太平洋南区

あじ類										区分
まあじ	むろあじ類	さば類	さんま	ぶり類	ひらめ	かれい類	にぎす類	あなご類	たちうお	
342	29	417	229	275	71	180	7	41	56	全国 2013
1,014	518	743	32	336	118	116	1	60	1,685	2004
846	611	565	27	265	112	105	3	54	1,621	2005
1,042	504	806	42	358	133	112	9	30	1,575	2006
953	463	538	21	465	79	110	15	19	1,070	2007
783	731	809	35	381	85	160	11	14	1,141	2008
841	535	549	21	334	73	128	10	15	1,055	2009
695	497	722	18	448	61	133	10	11	756	2010
500	609	647	29	500	76	105	4	8	788	2011
594	477	449	26	370	57	101	7	6	769	2012
449	374	521	16	342	53	114	-	5	776	2013
182	134	80	-	63	18	113	-	5	722	瀬戸内海区
267	239	441	16	279	35	1	-	0	53	太平洋南区



かつお



たちうお

魚種別生産額（つづき）

区 分	魚 類							
	計	た い 類			いさき	さわら類	すずき類	いかなご
		まだい	ちだい・ きだい	くろだい・ へだい				
全国 H 25	152	115	24	13	35	88	42	63
和歌山 H 16	492	413	53	26	232	147	22	120
17	410	346	38	26	229	106	23	6
18	628	572	41	15	194	110	17	178
19	452	402	37	14	297	149	22	9
20	422	355	52	15	168	94	17	57
21	374	311	43	20	167	120	13	-
22	386	326	41	18	172	103	15	17
23	396	324	49	24	172	95	16	182
24	404	325	59	21	149	153	15	8
和歌山 H 25	320	251	54	15	154	149	11	-
瀬戸内海区	289	228	48	13	53	68	8	-
太平洋南区	31	23	6	2	101	81	3	-

区 分	貝 類					い か 類		
	計	あわび類	さざえ	あさり類	その他の貝類	計	するめいか	その他の いか類
全国 H 25	993	92	43	79	165	776	514	248
和歌山 H 16	259	137	20	0	102	734	71	662
17	237	134	24	0	79	680	84	597
18	232	95	19	0	119	712	68	645
19	289	139	21	0	130	509	97	412
20	287	149	18	0	121	556	64	491
21	241	103	18	0	119	426	67	360
22	220	99	14	0	106	328	52	276
23	216	76	13	0	128	391	59	332
24	144	63	15	0	66	331	59	273
和歌山 H 25	186	73	24	-	90	313	55	257
瀬戸内海区	55	43	6	-	5	201	0	201
太平洋南区	132	29	18	-	85	111	55	56



まだい



いさき

単位 { 全国：億円
和歌山：100万円

魚 類			え び 類				か に 類			区分
あまだい類	ふぐ類	その他の魚類	計	いせえび	くるま えび	その他の えび類	計	がざみ類	その他 かに類	
20	36	787	261	57	20	185	247	28	76	全国 2013
11	127	1,322	856	566	29	261	19	7	13	2004
15	96	1,337	803	599	24	179	21	8	12	2005
17	96	1,903	836	643	16	177	15	5	10	2006
18	64	1,517	905	721	21	164	11	5	6	2007
9	72	1,453	842	633	7	203	10	2	8	2008
11	62	899	782	629	5	148	8	1	7	2009
14	61	957	908	719	4	185	7	1	6	2010
8	66	891	891	737	4	150	7	1	6	2011
10	61	881	884	673	4	206	9	2	7	2012
12	49	809	1,073	872	7	195	7	2	6	2013
7	30	516	215	23	6	186	3	1	2	瀬戸内海区
5	19	293	859	849	1	9	4	0	4	太平洋南区

たこ類	うに類	海産 ほ乳類	その他の 水産動物	海藻類	海 面 養 殖					区分
					計	ぶり類	まだい	わかめ類	その他 海面養殖	
202	102	5	215	229	4,059	1,110	492	71	2,481	全国 2013
157	6	266	24	539	4,841	306	2,638	X	X	2004
130	11	147	31	373	5,272	546	2,782	34	1,910	2005
122	10	189	22	283	4,862	520	2,408	32	1,902	2006
77	6	308	17	138	5,417	383	2,634	5	2,395	2007
68	7	128	23	209	5,063	259	2,230	6	2,569	2008
71	6	129	21	164	4,009	184	1,455	6	2,364	2009
50	12	22	19	67	5,102	251	1,489	X	X	2010
55	12	46	27	213	3,427	115	1,078	X	X	2011
44	10	82	20	118	2,971	40	1,158	X	X	2012
59	7	62	18	189	3,241	42	975	X	2,103	2013
53	5	-	10	18	34	X	X	X	X	瀬戸内海区
6	3	62	8	170	2,023	X	X	X	X	太平洋南区



いせえび

※その他の魚類には、めめけ類、にべ・ぐち類、えそ類、いぼだい、はも、えい類、しいら類、とびうお類、ぼら類を含む。

※その他のいか類は、こういか類を含む。

※その他の水産動物は、なまこ類を含む。

※海藻類は、ひじき、わかめ類、てんぐさを含む。

※全国の海産ほ乳類は、捕鯨業を含む。

※全国のその他魚類は、たら類、ほっけ、きちじ、はたはたを含む。

4 水産加工

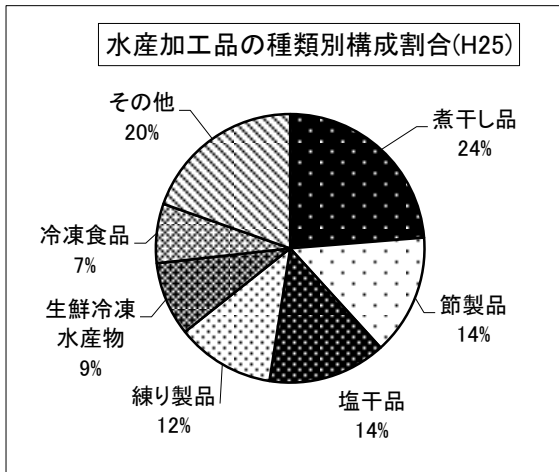
水産加工品の生産量(焼・味付のりを除く)は15,229トンで、前年に比べ11%減少した。(全国では5%の増加)

加工種類別の構成割合をみると、煮干し品3,613トン、節製品2,211トン、塩干品2,168トン、ねり製品1,803トンの順に多く、この4種類で生産量全体の約6割を占めている。

なお、煮干し品のうち「しらす干し」の生産量は3,595トンで、全国順位3位(全国シェア12%)である。

また、水産加工品の経営体数はこの10年で、18経営体減少して、157経営体となった。

【2013漁業センサスより】



あじ塩干品の加工(比井崎漁協)

(1) 水産加工品目別経営体数

年次	H9	10	11	12	13	14	15	16	17	20	25
品目											
実経営体数	225	218	213	208	204	201	197	188	184	175	157
ねり製品 (かまぼこ類)	43	42	39	38	34	33	35	34	33	30	23
生鮮冷凍水産物	16	17	16	12	12	18	25	17	16	16	4
冷凍食品	3	4	3	3	3	4	10	6	6	5	4
素干し品	11	12	14	13	13	13	31	17	18	13	2
塩干品	75	75	74	70	69	68	82	72	70	61	38
煮干し品	80	77	76	75	73	71	68	63	63	50	42
塩蔵品	4	4	3	4	3	4	18	4	4	5	1
節製品	44	45	45	42	44	43	33	30	29	28	17
その他の 水産加工品	34 +χ	38 +χ	43 +χ	40 +χ	43	41	40	49	54	47	22
焼・味付けのり	5	5	4	5	5	5	5	5	5	4	4

加工種類別経営体数はのべ経営体数

※平成18年より水産加工品目別経営体数については、調査対象から除外された。

※平成20年以降は、「漁業センサス」流通加工業における主とする加工種類別工場数より

(2) 水産加工品目別生産量

単位：t

年次	※1 合計	水産物							
		ねり製品 計	生鮮 計	冷凍 まぐろ類	冷凍 かつお類	冷凍 いわし類	冷凍 まむろあじ類	冷凍 あじ類	冷凍 さば類
全国 H25	3,120,315	528,437	1,397,473	40,582	13,030	281,943	73,940	254,893	
和歌山 H16	23,238	6,041	3,094	49	555	306	539	746	
17	22,676	5,491	4,646	49	780	287	608	1,199	
18	27,497	5,130	5,573	×	×	105	836	1,187	
19	22,638	4,132	4,790	×	×	203	408	891	
20	17,660	2,719	3,041	×	×	78	377	395	
21	16,649	×	3,214	603	836	204	37	535	
22	18,547	2,462	2,405	×	×	×	52	606	
23	18,187	2,364	2,429	481	×	×	338	386	
24	17,081	1,565	3,849	1,809	×	×	84	417	
25	15,229	1,803	2,815	26	363	48	466	658	

年次	生鮮冷凍水産物(つづき)				冷凍食品			素干し品
	さんまい	いか類	その他の魚類・ 水産動物類	すり身	計	魚介類	その他	計
全国 H25	109,419	81,734	473,304	68,628	256,934	130,044	126,890	13,966
和歌山 H16	44	181	674	—	1,796	805	991	33
17	81	145	887	—	2,002	1,011	991	72
18	458	211	1,104	—	2,299	×	×	80
19	16	159	468	—	2,241	×	×	61
20	60	197	932	—	1,579	×	×	56
21	5	195	799	—	3,090	1,533	1,557	81
22	×	×	×	—	2,019	×	×	53
23	10	×	×	—	1,235	446	789	59
24	20	273	×	—	977	459	518	46
25	53	288	913	—	1,088	766	322	53

年次	素干し品			塩干品				
	するめいか	いわし	その他	計	いわし	あじ	さんま	さば
全国 H25	6,855	1,136	5,975	166,714	15,639	35,142	16,063	19,201
和歌山 H16	29	2	2	4,203	626	1,355	1,156	163
17	54	5	13	4,139	859	1,251	1,040	154
18	59	×	×	4,215	744	1,282	1,196	×
19	43	×	×	4,959	962	1,861	1,312	×
20	39	×	×	3,656	609	1,267	1,298	42
21	60	2	19	3,107	345	940	1,222	33
22	47	×	×	2,942	368	897	1,128	×
23	59	×	×	2,492	471	479	1,032	56
24	×	×	×	1,996	175	536	943	×
25	48	×	×	2,168	233	518	1,045	52



塩干品・煮干し品

※1 は「焼・味付のり」を除く。

全国値については、食用加工品と生鮮冷凍水産物の生産量の合計である。

和歌山県の数値については、平成17年から平成21年のくん製品、平成15年の塩蔵品、平成21年のねり製品を除く。

また、平成9, 10, 11, 12年の合計の数値については、生鮮冷凍水産物の「かじき類」、「海産ほ乳類」、「その他の加工品」、「油脂」及び「飼肥料」を含む。

単位：t

年次	塩干品(つづき)		煮 干 し 品				塩 蔵 品	
	そ の 他	計	い わ し	しらす干し	いかなご・ こうなご	そ の 他	計	い わ し
全 国 H25	80,668	63,816	24,055	30,683	3,823	5,255	197,845	1,349
和歌山 H16	903	3,865	30	3,496	302	37	792	—
17	835	2,935	82	2,618	199	36	302	—
18	×	3,020	79	2,725	180	36	261	—
19	×	3,328	70	3,098	124	36	324	—
20	440	3,571	9	3,440	90	32	364	—
21	567	3,752	8	3,744	—	—	423	—
22	×	4,465	×	4,379	×	—	436	—
23	×	4,182	×	3,670	×	—	360	—
24	×	3,627	×	3,352	×	—	402	—
25	×	3,613	5	3,595	5	9	×	×

年次	塩 蔵 品 (つづき)			節 製 品				
	さ ば	さんま	そ の 他	計	か っ お 節	か っ お な ま り 節	さ ば 節	そ の 他 の 類
全 国 H25	43,474	10,885	142,136	90,623	33,348	1,461	13,648	9,512
和歌山 H16	176	—	616	2,037	54	70	30	1,734
17	58	—	244	2,164	26	64	31	1,938
18	×	—	×	6,029	16	68	7	5,831
19	×	—	×	2,052	24	103	79	1,518
20	×	—	×	1,742	25	99	79	1,297
21	23	—	400	2,161	15	93	173	1,880
22	×	×	×	2,946	×	×	2,135	696
23	×	×	×	2,578	×	×	1,708	798
24	×	—	×	2,223	×	×	1,334	859
25	×	—	×	2,211	44	43	1,390	661

年次	節製品(つづき)		そ の 他 の 食 用 加 工 品		く ん 製 品	焼・味付のり (千 枚)
	け ず り 節	計	水 産 物 つ く だ 煮	そ の 他		
全 国 H25	32,654	515,392	77,789	437,603	8,178	7,003,728
和歌山 H16	149	1,377	155	1,222	—	20,445
17	105	925	160	765	×	21,421
18	107	890	232	658	×	22,113
19	328	751	90	661	×	21,708
20	242	932	70	862	×	20,593
21	—	821	60	761	×	21,846
22	—	805	55	750	14	22,033
23	—	2,458	52	2,406	30	21,347
24	—	2,367	54	2,313	29	20,830
25	73	2,937	43	2,894	×	18,563



しらす干し

II 漁業振興施策

漁業振興施策

漁業経営の安定・合理化、漁村環境の整備を推進するため、平成26年度に実施した主要な事業は下記のとおりである。

(1) 磯根漁場再生事業

アワビ、ヒジキ等の磯根漁場の回復を図るため、県単独事業として藻場造成・保全事業を10市町において合計事業費1,862万円で実施した。

(2) 水産基盤整備事業（漁場整備）

水産資源の維持増大、操業の効率化を図るため、表層型浮魚礁設置事業を1地区で17,117万円、魚礁設置及び増殖場造成事業を1地区で2,452万円、また、沿岸漁場の生産力回復を図る堆積物除去事業を1地区で946万円、合計事業費20,515万円で実施した。

(3) 水産基盤整備事業等（漁港整備）

漁港の機能強化、漁村の環境整備を推進するため、漁港整備関係事業を合計事業費18億3,027万円で実施した。

(4) 栽培漁業推進対策事業

主要水産資源の増殖を図るため、マダイ27.1万尾、ヒラメ27.2万尾、イサキ52.8万尾、オニオコゼ4.9万尾、クエ3.3万尾、アワビ類36.7万個を沿岸各地に種苗放流した。

(5) 内水面漁業振興対策事業

内水面漁業の振興を図るため、アユ42.3トン、アマゴ47.6万尾の種苗放流を実施するとともに、主要資源であるアユの自然増殖を促進する産卵場造成事業、産卵親魚を保護する資源回復対策事業を実施した。

(6) 金融対策事業

漁業者の設備投資や経営改善を円滑に推進するため、漁業近代化資金(漁業振興資金を含む)については61件、融資額2億6,496万円に対する利子補給を承認し、沿岸漁業改善資金については4件、1,747万円を貸し付けた。

和歌山県内での魚食普及活動

漁協女性部や県漁連、漁業士連絡協議会、各漁協、市町などが連携して実践



小学生を対象にした「魚の骨を知って楽しくおいしく食べよう」出張講座の様子



親子を対象にした料理教室



漁協女性部による郷土料理の無料提供



県漁連によるタッチプール体験



漁業体験学習

(1) 磯根漁場再生事業

平成26年度磯根漁場再生事業

市町村名	事業内容	事業主体	工 種	事業費 (千円)
和歌山市	カジメ場の造成、ナマコ資源の回復	和歌山市	着定基質設置	1,200
由良町	カジメ場の造成	由良町漁業 振興協議会	海藻種苗設置	938
印南町	カジメ・ワカメ・ヒジキ場の造成	紀州日高漁協	母藻移植等	944
みなべ町	カジメ・ヒジキ場の造成	紀州日高漁協	母藻移植等	900
田辺市	ヒジキ・ヒロメ場の造成	新庄漁協	母藻移植等	1,888
白浜町	クロメ場の造成	白浜町	母藻移植等	1,998
串本町	ヒジキ場の造成	和歌山東漁協	磯掃除等	902
	テングサ場の造成、食害生物の駆除	串本町	母藻移植等	3,600
	ヒロメ・テングサ場の造成	和歌山東漁協	着定基質設置	2,931
那智勝浦町	カジメ場の造成	那智勝浦町	海藻種苗設置	900
太地町	ナマコ資源の回復	太地町漁協	着定基質設置等	600
	ヒジキ場の造成	太地町漁協	磯掃除等	600
新宮市	カジメ場の造成	新宮市	母藻移植等	1,217
合計				18,618



ヒジキ場の造成(磯清掃)



ナマコ資源の回復(着定基質設置)



カジメ場の造成(食害防止カゴ設置)



クロメ場の造成(移植後の生育調査)

(2) 水産基盤整備事業（漁場整備）

平成26年度水産物供給基盤整備事業等

事業名	工種	地区名	事業主体	事業内容	事業費 (千円)
水産環境整備事業	表層型浮魚礁製作	和歌山南部	県	表層型浮魚礁製作1基	171,167
地域水産物供給基盤整備事業	魚礁設置 増殖場造成	和歌山	和歌山市	コンクリート製魚礁27基製作・設置 増殖場調査設計	24,518
水域環境保全創造事業	堆積物除去	和歌山北部	和歌山市 有田市	掃海 11.6Km ²	9,462
合計					205,147



魚礁設置



掃海（底曳網漁船による漁場堆積物除去）

沿岸漁場整備開発事業実施状況

区 分	事 業 名	件数	事業費(千円)	備 考
第1次沿整 (S51~56)	並型魚礁設置事業	29	180,600	
	大型魚礁設置事業	4	118,090	
	人工礁漁場造成事業	1	460,600	
	幼稚仔保育場造成事業	2	130,000	
	大規模増殖場開発事業	1	400,000	
	漁場造成事業	1	328,740	
	浅海漁場開発事業	1	860,000	沿構から継続
	計	39	2,478,030	
第2次沿整 (S57~62)	並型魚礁設置事業	22	164,190	
	大型魚礁設置事業	4	129,219	
	人工礁漁場造成事業	2	621,450	
	幼稚仔保育場造成事業	1	34,190	第1次沿整から継続1件
	小規模増殖場造成事業	4	613,930	
	大規模増殖場造成事業	1	337,000	
	海域礁設置事業	3	1,257,820	
	磯根漁場造成事業	4	848,300	
計	41	4,006,099		
第3次沿整 (S63~H5)	並型魚礁設置事業	32	322,892	
	大型魚礁設置事業	8	432,870	
	人工礁漁場造成事業	3	781,600	第2次沿整から継続1件
	地先型増殖場造成事業	9	1,191,600	
	広域型増殖場造成事業	2	246,200	
	小規模増殖場造成事業	1	39,210	第2次沿整から継続1件
	大規模増殖場造成事業	1	153,058	第2次沿整から継続1件
	海域礁設置事業	2	808,000	第2次沿整から継続2件
	磯根漁場造成事業	3	472,780	第2次沿整から継続3件
	小規模漁場保全事業	1	10,000	
計	62	4,458,210		
第4次沿整 (H6~13)	並型魚礁設置事業	20	382,880	
	大型魚礁設置事業	10	525,652	
	人工礁漁場造成事業	5	1,999,491	第3次沿整から継続2件
	地先型増殖場造成事業	12	792,790	第3次沿整から継続2件
	広域型増殖場造成事業	1	65,050	
	小規模漁場保全事業	8	80,000	
	大規模漁場保全事業	1	305,000	
	計	57	4,150,863	

区 分	事 業 名	件数	事業費(千円)	備 考
水産基盤整備 (H14~)	広域漁場整備事業	2	447,589	第4次沿整から継続1件
	漁港漁場機能高度化事業	4	222,966	
	漁港漁場機能高度化統合補助事業	3	113,300	第4次沿整から継続1件
	水域環境保全創造事業	8	278,190	
	漁村再生交付金	8	398,267	
	地域水産物供給基盤整備事業	8	445,325	
	水産環境整備事業	2	375,460	

(3) 水産基盤整備事業等（漁港整備）

平成26年度漁港関係整備事業

事業名	港数	事業費（千円）	
漁港整備事業	水産流通基盤整備事業	4	675,000
	水産物供給基盤機能保全事業	16	251,600
	水産生産基盤整備事業	2	150,000
	漁港施設機能強化事業	7	235,000
	漁村再生交付金	1	120,000
	計	30	1,431,600
漁業集落環境整備事業	3	95,390	
海岸整備事業	海岸保全施設整備事業	3	176,160
	海岸環境整備事業	1	78,000
	計	4	254,160
漁港維持修繕事業	6	49,115	
合計	43	1,830,265	

漁港関係整備事業の概要

事業名	事業の内容	整備できる施設
水産流通基盤整備事業	漁港施設の新設、改良、補修等を行う事業のうち、計画規模が大きい整備	防波堤、護岸、航路、泊地、物揚場、船揚場、道路、用地等
水産物供給基盤機能保全事業	漁港施設の既存ストックの老朽化対策を行う整備	同上
水産生産基盤整備事業	漁港施設の新設、改良、補修等を行う事業のうち、大きな規模の漁港で行う整備	同上
漁港施設機能強化事業	漁港の既存施設の耐震診断・改良を行う整備	防波堤、護岸、物揚場、岸壁、道路、用地等
漁業集落環境整備事業	漁港の背後集落の生活環境の改善を図る事業	漁業集落道、上下水道、緑地、広場、防災安全施設等
海岸保全施設整備事業	高潮・波浪・津波等による被害から、又は、海岸侵食から守るため、漁港内の海岸保全施設の新設・改良を行う事業	堤防、護岸、離岸堤等
海岸環境整備事業	海岸保全施設の整備に併せて、豊かで潤いのある海岸環境の整備を行う事業	緩傾斜護岸、養浜、緑地、広場等
漁港維持修繕事業	漁港施設の小規模な維持修繕を行う事業	防波堤、護岸、航路、泊地、物揚場、船揚場、道路、用地等

(4)栽培漁業推進対策事業

ア 種苗生産

(単位：千尾・千個)

魚種 \ 年度	H17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
マダイ	515	456	429	459	546	424	300	280	290	285
ヒラメ	469	418	414	338	503	402	525	387	447	402
イサキ	323	265	320	423	388	350	275	245	265	265
アワビ類	544	662	366	463	388	336	351	338	375	575
オニオコゼ	7	142	135	200	99	90	45	109	136	71
クエ	-	-	-	-	-	-	34	90	100	52

イ 放流

(単位：千尾・千個)

魚種 \ 年度	H17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
マダイ	441	408	317	379	339	264	257	257	273	271
ヒラメ	282	423	307	285	297	254	275	301	244	272
イサキ	265	262	288	230	343	263	552	473	529	528
クルマエビ	347	350	310	300	-	-	-	-	-	-
アワビ類	272	368	326	209	183	220	215	258	226	367
オニオコゼ	2	96	37	43	48	45	32	79	123	49
クエ	-	-	6	7	7	8	17	52	28	33



マダイの稚魚放流（和歌山市）

(5) 内水面漁業振興対策事業

ア 種苗放流事業実施状況

魚種	年度	H17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
アユ(kg)		33,434	51,839	58,081	50,732	43,295	44,837	48,806	44,649	43,476	42,332
アマゴ(千尾)		350	606	531	642	607	629	694	531	447	476
ニジマス(千尾)		0	30	30	0	0	0	0	0	0	0

イ あゆ産卵場造成事業実施状況

(単位：㎡)

漁協	年度	H17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
紀ノ川		30,000	31,400	30,000	30,000	30,000 (親魚放流300kg)	30,000 (親魚放流3,093kg)	60,000	50,000	50,000	30,000
有田川		31,500 (親魚放流250kg)	3,500	31,500	15,000	12,500	2,800	1,800	2,800	2,700	1,400
日高川		400	400	400	20,000 (親魚放流100kg)	20,000	20,000	-	400 (親魚放流392kg)	400 (親魚放流840kg)	400 (親魚放流400kg)
富田川		500	500	500	2,500 (親魚放流200kg)	1,500 (親魚放流200kg)	1,500 (親魚放流300kg)	1,500	2,400 (親魚放流300kg)	2,400 (親魚放流250kg)	2,400 (親魚放流250kg)
日置川		5,200	7,600	11,000	2,748 (親魚放流400kg)	5,472 (親魚放流400kg)	3,000 (親魚放流200kg)	3,000 (親魚放流200kg)	3,000 (親魚放流250kg)	1,200 (親魚放流250kg)	3,000 (親魚放流250kg)
計		67,600 (親魚放流250kg)	43,400	73,400	70,248 (親魚放流700kg)	69,472 (親魚放流900kg)	57,300 (親魚放流500kg)	66,300 (親魚放流3,293kg)	58,600 (親魚放流942kg)	56,700 (親魚放流1340kg)	37,200 (親魚放流900kg)

ウ 内水面漁業振興対策施設整備事業実施状況

実施年度	事業主体	事業内容	事業費(千円)
S57	日高川漁協	アユ種苗生産供給施設 飼育施設 1,482㎡ 管理施設 154.5㎡	160,700
S60	日高川漁協	アユ種苗中間育成施設 中間育成水槽 4面 給配水施設 電気設備	31,246
H7	日高川漁協	アユ種苗生産供給施設 飼育棟 978㎡ 機械棟 35㎡	148,452
H11	日高川漁協	アマゴ種苗生産供給施設 飼育棟 151.5㎡ 飼育水槽 23個 魚病防疫検査施設 検査棟 107㎡ 生物実験機器一式	78,138
H17	日高川漁協	海水取水施設 取水井戸 300mm×15m 取水槽 9.0m³ 取水ポンプ 濾過装置 車輛等消毒防疫施設 消毒ゲート設備、防風壁、靴替え室、場内器具等消毒通路	6,688
H23	日高川漁協	水産物加工処理施設 1F 219㎡ 2F 129㎡ 加工場、冷凍庫、冷風乾燥機、商品開発・研修室	104,680

(6) プレミア和歌山認定品

和歌山県では、安全・安心を基本に、幅広い分野で優れた県産品を“和歌山らしさ”、“和歌山ならではの”の視点で推奨する「和歌山県優良県産品（プレミアム和歌山）推奨制度」を制定しています。



生鮮水産物

平成20年度

- しよらさん鯉
- 紀州勝浦産生まぐろ
- 紀州梅まだい(養殖)

平成21年度

- 加太のマダイ
- 紀州紀ノ太刀
- すさみケンケン鯉
- 紀州梅くえ(養殖)
- 紀州梅本マグロ(養殖)
- 大瀬戸の真鯛(養殖)
- 大瀬戸の本九絵(養殖)

平成22年度

- 加太のタコ
- 戸坂のハモ
- 辰ヶ鱧
- 紀州ひろめ
- 紀州ひろめ(養殖)
- よしだ本鮪(養殖)

平成23年度

- 丈右衛門の鮎(養殖)

平成24年度

- 紀州仕立て鮎(養殖)



紀州仕立て鮎(養殖)

魚介類の水産加工品

- | | |
|--------|------|
| 平成20年度 | 10品目 |
| 平成21年度 | 5品目 |
| 平成22年度 | 9品目 |
| 平成23年度 | 13品目 |
| 平成24年度 | 8品目 |
| 平成25年度 | 11品目 |
| 平成26年度 | 3品目 |



紀州紀ノ太刀

海藻類の水産加工品

- | | |
|--------|-----|
| 平成20年度 | 1品目 |
| 平成23年度 | 2品目 |
| 平成24年度 | 1品目 |

蒲鉾類

- | | |
|--------|-----|
| 平成20年度 | 5品目 |
| 平成21年度 | 3品目 |



紀州ひろめ



紀州勝浦産生まぐろ

(7) 金融対策事業

平成26年度貸付実績

(単位：千円)

		漁船 建造等	その他 個人施設	共同利用 施設	漁業振興 資金	経 営 改 善			生活改善	青年漁業者 養成確保	合 計
						省力化 機器	省エネ 機 関	そ の 他	住居改善	漁業開始	
漁業近代 化資金	件数	20	-	2	39						61
	金額	159,470	-	48,000	57,490						264,960
沿岸漁業 改善資金	件数					3				1	4
	金額					3,220				14,250	17,470

主要制度資金の貸付実績

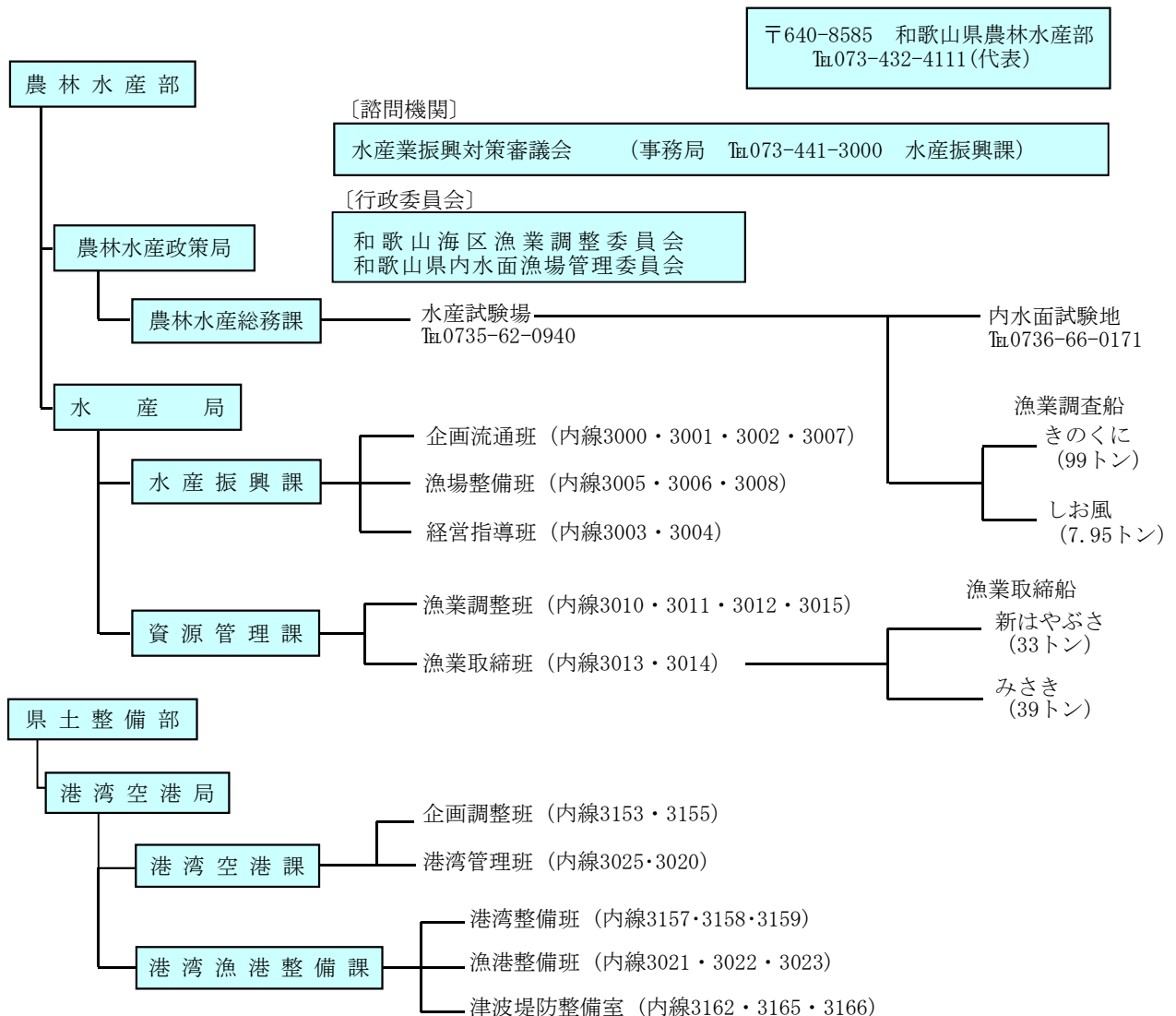
(単位：千円)

年 度	漁業近代化資金		漁業経営維持安定資金		漁業経営再建資金		沿岸漁業改善資金	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
S61	150	893,660					127	139,924
62	130	812,310					123	129,773
63	111	862,756			6	618,000	125	143,235
H元	126	871,560	7	155,000	1	131,600	129	142,715
2	105	731,510					101	125,287
3	112	742,620					127	141,465
4	100	797,808					143	142,406
5	105	901,838					150	160,000
6	102	962,186					123	193,000
7	101	764,366			1	100,000	107	238,943
8	101	736,403					87	232,183
9	94	791,782					77	254,349
10	98	797,470					67	254,100
11	67	515,990					39	149,799
12	57	540,538					55	213,075
13	38	408,084					38	100,475
14	29	407,390					16	62,130
15	30	401,560					12	15,295
16	16	200,220					16	68,421
17	38	241,290					7	34,926
18	8	26,530					5	12,868
19	37	115,960					4	4,350
20	76	327,750					4	2,340
21	16	231,070					3	1,759
22	10	107,480					2	8,800
23	21	422,550					1	930
24	8	43,300					1	20,000
25	105	322,320					2	5,200
26	61	264,960					4	17,470

※平成17年度から漁業近代化資金には漁業振興資金を含む

III 組 織 等

(1) 和歌山県水産行政機構



〔出先機関〕

海草振興局	企画産業課	産業・水産グループ	Tel.073-441-3385
有田振興局	企画産業課	産業・水産グループ	Tel.0737-64-1286
	用地・管理課	管理グループ	Tel.0737-64-1284
	河港課	河港グループ	Tel.0737-64-1272
日高振興局	企画産業課	産業・水産グループ	Tel.0738-24-2911
	用地・管理課	管理グループ	Tel.0738-24-2931
	河港課	港湾・漁港グループ	Tel.0738-24-2968
西牟婁振興局	企画産業課	産業・水産グループ	Tel.0739-26-7947
	用地・管理課	管理グループ	Tel.0739-26-7949
	河港課	河港グループ	Tel.0739-26-7925
東牟婁振興局	企画産業課	産業・水産グループ	Tel.0735-29-2011
	串本建設部総務管理課	管理グループ	Tel.0735-62-0755
	串本建設部工務課	河港グループ	Tel.0735-62-0755
	新宮建設部用地・管理課	管理グループ	Tel.0735-21-9654
	新宮建設部河港課	港湾・漁港グループ	Tel.0735-21-9625
那賀振興局	企画産業課	産業・水産グループ	Tel.0736-61-0014
伊都振興局	企画産業課	産業・水産グループ	Tel.0736-33-4909
和歌山下津港湾事務所	総務管理課・工務課		Tel.073-431-7266

(公財) 和歌山県栽培漁業協会 (事務局 Tel.073-459-1225)
 (北部栽培漁業センター ")
 (南部栽培漁業センター Tel.0735-67-7770)

(2) 水産関係予算（当初予算）

（単位：千円）

科目		年度	H18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
水産局	水産業総務費		1,344,093	1,259,194	1,252,633	1,208,682	1,188,300	1,164,045	1,156,744	1,147,680	1,150,071	437,995
	水産業振興費		138,903	128,902	147,863	510,728	103,449	123,301	89,804	90,565	156,926	84,279
	水産業協同組合指導費		31,219	47,049	9,709	7,210	8,016	7,002	22,509	19,816	18,869	14,511
	漁業調整費		33,456	34,070	61,609	33,502	41,805	49,442	49,976	32,216	34,291	34,208
	漁業取締費		61,483	97,357	67,388	82,789	24,680	67,842	112,241	77,641	96,959	256,727
	漁業構造改善費		241,562	394,784	260,203	232,654	239,697	257,843	198,020	310,541	302,891	331,293
	試験場費（水産試験場）		362,223	349,328	366,621	342,139	343,334	326,603	332,419	323,654	303,887	302,832
	計		2,212,939	2,310,684	2,166,026	2,417,704	1,949,281	1,996,078	1,961,713	2,002,113	2,063,894	1,461,845
港湾空港局	水産業総務費		124,342	93,772	99,885	54,273	72,977	65,432	92,685	74,464	80,181	85,372
	漁港管理費		11,498	17,066	17,401	16,341	16,817	22,910	22,815	23,284	21,755	25,639
	漁港建設費		3,375,556	3,661,040	3,699,466	3,536,090	2,132,460	2,407,360	2,006,474	1,955,835	1,985,382	1,999,755
	漁港施設災害復旧費		125,400	125,400	125,400	125,400	125,400	125,400	125,400	125,400	125,400	125,400
	計		3,636,796	3,897,278	3,942,152	3,732,104	2,347,654	2,621,102	2,247,374	2,178,983	2,212,718	2,236,166
合計			5,849,735	6,207,962	6,108,178	6,149,808	4,296,935	4,617,180	4,209,087	4,181,096	4,276,612	3,698,011
沿岸漁業改善資金特別会計			102,058	103,422	253,264	103,124	402,719	103,146	102,649	102,413	102,380	102,333



調査船「きのくに」平成8年11月竣工
総トン数99トン



漁業取締船「みさき」平成14年7月竣工
総トン数39トン 最大速力45.8ノット



漁業取締船「新はやぶさ」平成7年3月竣工
総トン数33トン 最大速力32.2ノット

(3) 水産団体

ア 漁業協同組合等の概況
 (ア) 海面漁業協同組合

(平成25年度会計)

組合名	組 合 員			理事	監事	職員	電 話	出資金 (千円)	販売事業 取扱高 (千円)	製氷冷蔵 取扱高 (千円)	漁業自営 販売高 (千円)
	正 (人)	准 (人)	計 (人)								
和歌山市	加 太	113	13	126	7	3	6 073-459-0062	240,000	243,046	2,671	0
	西 脇	24	27	51	6	2	1 073-455-1832	1,116	43,717	98	0
	雑賀崎	83	1	84	8	2	6 073-444-2282	86,472	367,282	4,050	0
	田野浦	26	0	26	6	3	2 073-444-0867	17,230	0	1,144	0
	和歌浦	24	11	35	5	2	0 073-445-1621	2,950	38,674	1,615	0
海南市	海南市	89	105	194	9	3	0 073-492-2117	8,744	52,852	0	0
	戸 坂	39	34	73	5	2	0 073-492-2528	10,134	0	783	0
有田市	有田箕島	524	114	638	22	5	10 0737-83-5555	92,258	1,508,104	38,509	0
有田郡	湯浅湾	163	279	442	12	3	6 0737-62-4581	74,036	300,022	11,685	0
日御高坊郡市	紀州日高	507	1,186	1,693	15	4	22 0738-22-0451	416,362	1,047,400	58,711	0
	由良町	34	59	93	5	2	6 0738-65-1025	15,882	551	2,338	0
	比井崎	97	379	476	7	2	5 0738-64-2231	109,464	99,327	17,164	0
	三 尾	30	199	229	5	2	2 0738-62-2201	35,500	88,056	1,186	0
西牟婁郡 田辺市	和歌山南	432	396	828	14	4	26 0739-22-8520	163,134	893,140	58,497	223,287
	新 庄	70	300	370	6	2	1 0739-22-2057	7,770	1,264	0	4,005
	堅 田	161	16	177	8	3	154 0739-42-3347	45,000	0	0	598,023
東牟婁郡	和歌山東	598	1,529	2,127	13	3	42 0735-62-0080	396,914	1,331,794	774,739	66,993
	太地町	159	240	399	5	3	12 0735-59-2340	13,807	310,575	36,747	26,727
	勝 浦	120	49	169	5	2	23 0735-52-0951	101,445	6,053,531	154,206	0
	宇久井	58	42	100	6	2	5 0735-54-0008	47,680	416,800	6,564	323,807
新宮市	三輪崎	38	15	53	5	2	2 0735-31-7019	22,205	118,548	1,112	0
	新 宮	39	24	63	6	2	1 0735-22-8622	540	83,707	0	0
合 計		3,428	5,018	8,446	180	58	332	1,908,643	12,998,390	1,171,819	1,242,842

(イ) 内水面漁業協同組合

(平成25年度会計)

組合名	組合員			理事	監事	職員	電話	出資金	放流量(26年度)	
	正	准	計						アユ	アマゴ
	人	人	人	人	人	人		千円	kg	尾
玉川	276	69	345	12	3	1	0736-54-4640	690	850	27,700
紀ノ川	508	14	522	16	3	3	0736-66-9111	9,985	6,862	17,000
貴志川	218	885	1,103	22	2	1	073-495-2114	3,122	1,140	7,860
有田川	772	-	772	5	2	1	0737-52-4863	3,860	7,000	66,300
日高川	1,084	-	1,084	12	3	10	0738-52-0224	86,720	8,120	102,000
切目川	209	-	209	6	2	0	0738-42-0217	209	160	-
南部川	196	11	207	5	2	0	0739-74-2948	207	100	-
富田川	108	5	113	7	3	0	0739-47-0710	1,390	1,000	35,000
日置川	372	80	452	13	3	1	0739-53-0023	1,356	3,550	60,000
古座川	481	148	629	8	3	1	0735-72-3800	1,286	2,000	20,000
七川	125	83	208	7	2	1	0735-77-0550	1,040	1,100	20,000
太田川	189	-	189	13	3	0	0735-58-0010	945	450	-
熊野川	1,371	-	1,371	10	3	1	0735-21-4193	1,371	10,000	120,000
合計	5,909	1,295	7,204	136	34	20		112,181	42,332	475,860

(ウ) 業種別漁業協同組合

(平成25年度会計)

組合名	組合員			理事	監事	職員	電話番号	所在地	出資金
	正	准	計						
	人	人	人	人	人	人			千円
和歌山県無線漁業協同組合	18	27	45	5	2	6	0735-58-0078	〒649-5142 東牟婁郡那智勝浦町大字下里2056	2,510
和歌山県鮎養殖漁業協同組合	15	-	15	5	2	-	073-477-1232	〒649-6275 和歌山市吐前871	2,200

(エ) 水産加工業協同組合

(平成25年度会計)

組合名	組合員			理事	監事	職員	電話番号	所在地	出資金
	正	准	計						
	人	人	人	人	人	人			千円
和歌山県水産加工業協同組合	19	-	19	6	2	0	0737-63-4690	〒643-0005 有田郡湯浅町大字栖原805	2,510

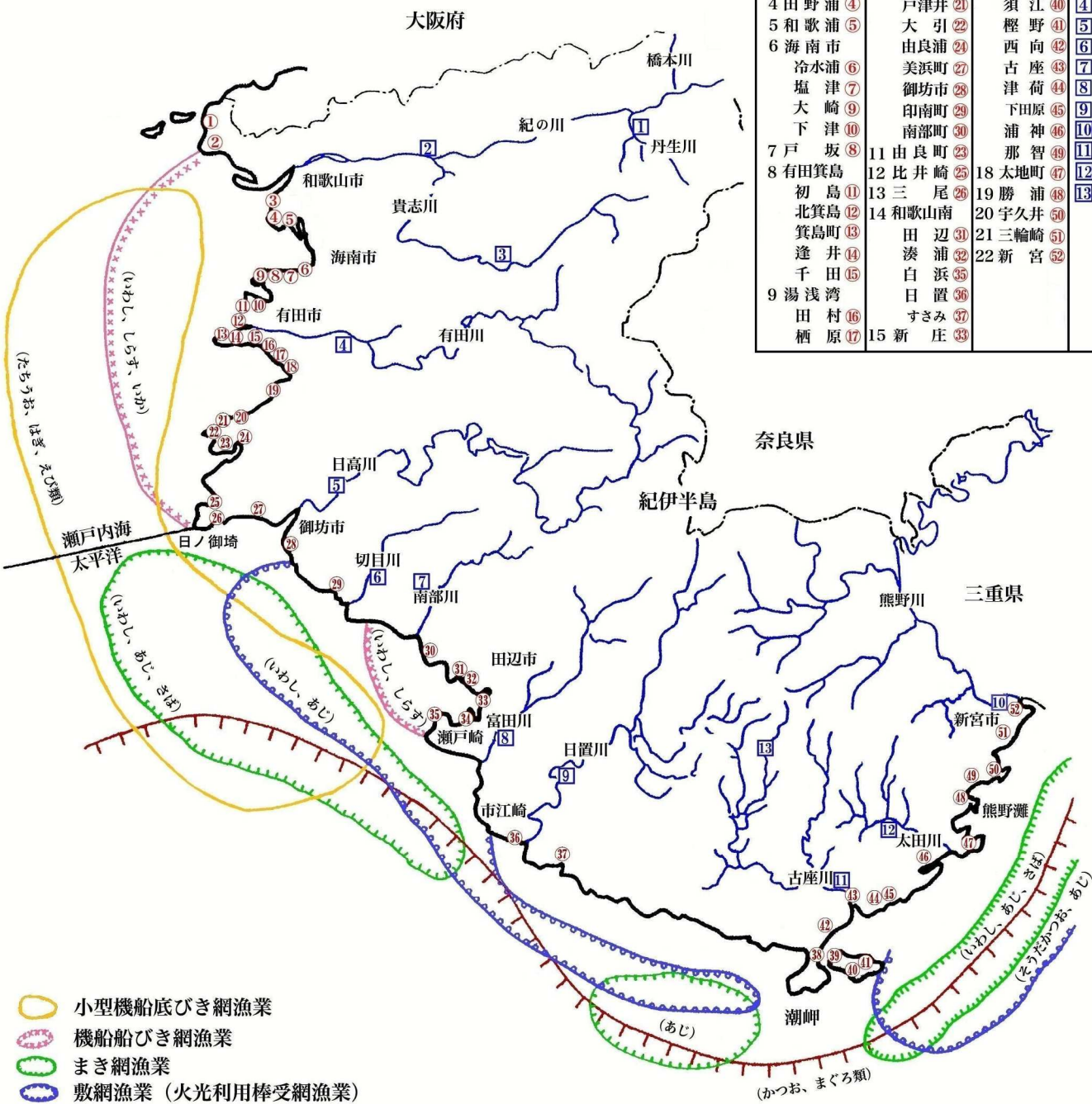
イ 漁業関係連合会等

(平成27年4月15日現在)

団体名	郵便番号	所在地	代表者	電話番号
和歌山県漁業協同組合連合会	640-8241	和歌山市雑賀屋町東ノ丁30 水産会館内	代表理事会長 木下吉雄	073-431-5101
和歌山県内水面漁業協同組合連合会	649-6112	紀ノ川市桃山町調月32-3 内水面試験地内	代表理事会長 大杉達	0736-66-0477
和歌山県漁業信用基金協会	640-8241	和歌山市雑賀屋町東ノ丁30 水産会館内	理事 長 嶋田栄人	073-432-4800
和歌山県漁船保険組合			組合長 理事 濱端一生	073-422-8883
全国合同漁業共済組合 大阪・和歌山事務所			所長 亀井睦弘	073-433-3470
(一社)和歌山県漁業相互共済会			会長 理事 海野益生	
全国共済水産業協同組合連合会 和歌山県事務所			所長 福井隆	073-428-2363
(公財)和歌山県栽培漁業協会	640-0103	和歌山市加太1767-1	理事 長 木下吉雄	073-459-1225
和歌山県信用漁業協同組合連合会	640-8241	和歌山市雑賀屋町東ノ丁33	代表理事会長 榎本秀春	073-432-0761

和歌山県の漁場概念図

海面漁協		内水面漁協	
1 加太 ①	湯浅中央 ⑮	16 堅田 ④	① 玉川
2 西脇 ②	唐尾 ⑯	17 和歌山東	② 紀ノ川
3 雑賀崎 ③	10 紀州日高	串本島 ⑳	③ 貴志川
4 田野浦 ④	衣奈浦 ㉑	大須江 ㉒	④ 有田川
5 和歌浦 ⑤	戸津井 ㉓	檜野 ㉔	⑤ 日高川
6 海南市 ⑥	大引 ㉕	西向 ㉖	⑥ 切目川
冷水浦 ⑦	由良浦 ㉗	古座 ㉘	⑦ 南部川
塩津 ⑧	美浜町 ㉙	津荷 ㉚	⑧ 富田川
大崎 ⑨	御坊市 ㉛	下田原 ㉜	⑨ 日置川
下津 ⑩	印南町 ㉝	浦神 ㉞	⑩ 熊野川
7 戸坂 ⑧	南部町 ㉟	那智 ㊱	⑪ 古座川
8 有田箕島	11 由良町 ㉓	18 太地町 ㊲	⑫ 太田川
初島 ⑪	12 比井崎 ㉔	19 勝浦 ㊳	⑬ 七
北箕島 ⑫	13 三尾 ㉕	20 宇久井 ㊴	
箕島町 ⑬	14 和歌山南	21 三輪崎 ㊵	
逢井 ⑭	田辺 ㉖	22 新宮 ㊶	
千田 ⑮	湊浦 ㉗		
9 湯浅湾	白浜 ㉘		
田村 ⑯	日置 ㉙		
栖原 ⑰	すさみ ㉚		
	15 新庄 ㉛		



- ① 小型機船底びき網漁業
- ② 機船船びき網漁業
- ③ まき網漁業
- ④ 敷網漁業 (火光利用棒受網漁業)
- ⑤ ひき縄釣り漁業 (ケンケン漁業)

私たちの暮らしをうるおす魚介類は このような漁法でとられています。

和歌山県は、紀伊半島の西部に位置しています。四国との間に、魚の宝庫といわれる紀伊水道をはさみ、昔から海と大きなかかわりを持ってきました。

本県の海域は、比較的穏やかな内海性の瀬戸内海、黒潮の影響を強く受ける外洋性の太平洋に分けられ、それぞれの海域の特性に合わせ、様々な種類の漁業が行われています。

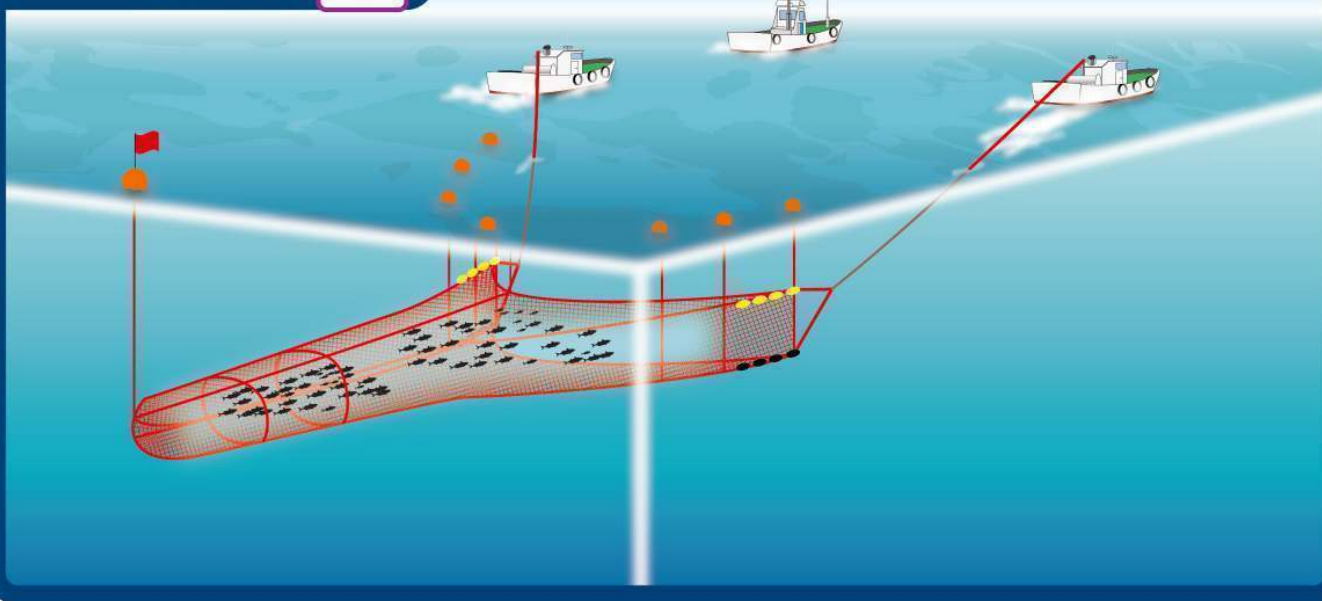
瀬戸内海海域では、一本釣り漁業、小型機

船底びき網漁業、機船船びき網漁業などが行われています。

また、太平洋海域では、ひき縄釣り漁業、はえ縄漁業、一本釣り漁業のほか、まき網漁業、定置網漁業、敷網漁業、刺網漁業などが行われています。

普段、私たちが食べている魚がどのようにして獲られているのか、みんなで一緒にふりかえってみましょう。

機船船びき網漁業



概要

袋状の網を船でひいて魚を獲る漁法です。
2隻の網船と魚探船(運搬船)の計3隻の船で漁を行います。

漁法の説明

- 1、魚探船が魚の群れを探します。
- 2、魚の群れを見つけると、2隻の網船が魚の群れに向かって網をひきます。
- 3、網をひく時間は通常、1時間～1.5時間です。

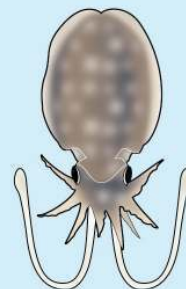
漁期

周年(盛漁期 春、秋)

漁獲物

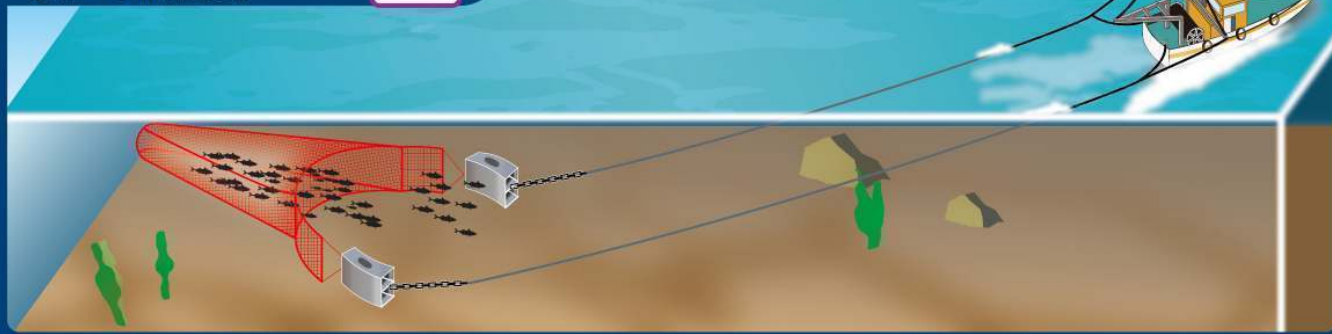


シラス



シリヤケイカ

小型機船底びき網漁業 (板びき網漁業)



概要

網の口を広げるための「開口板」をつけた袋状の網を船でひき、海底にいる魚を獲る漁法です。

漁法の説明

- 1、船の後ろから網を海に投げ入れます。
- 2、魚の群れを探しながら、網をひきます。
- 3、網をひく時間は約1時間です。
- 4、昼間に操業する場合は、午前4時頃に出港して、午後5時頃に帰港します。

※夜間に操業する場合は、午後2時頃に出港して翌日の午前3時頃に帰港します。

漁期

周年

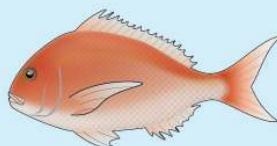
漁獲物



タチウオ



ハモ

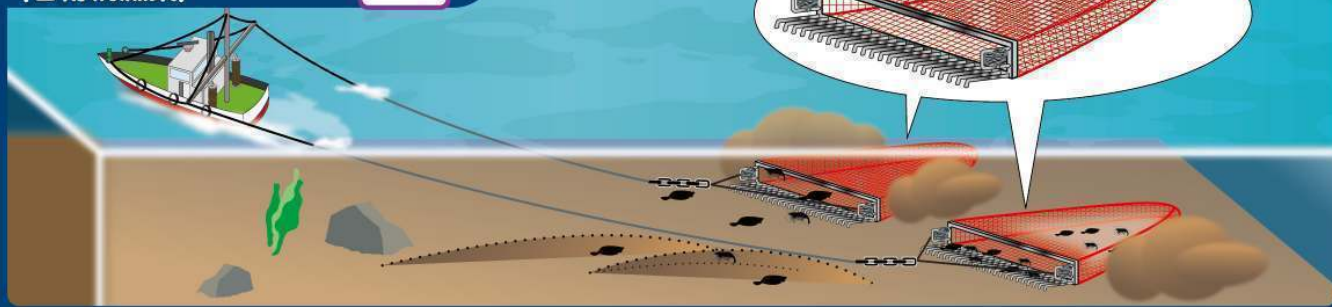


マダイ



エビ類

小型機船底びき網漁業 (石柙網漁業)



概要

鉄の柙わくと石のおもりをつけた袋状の網を海に沈め、船でひき、海底をかきおこして魚を獲る漁法です。

漁法の説明

- 1、鉄の柙わくをつけた網を海底に沈め、ワイヤーでひきます。
- 2、鉄柙わくの下側についた鉄の爪が海底をかきおこし、エビやカレイなどをとります。
- 3、網をひく時間は約45分です。

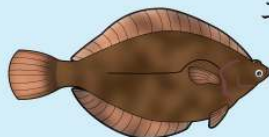
漁期

9月～翌年5月

漁獲物



エビ類



カレイ



アカシタピラメ

さしあみ
刺網漁業
(固定式刺網漁業)



概要

目合の異なる網地を2～3枚重ねた網を魚の通り道に仕掛け、魚を絡ませて獲る漁法です。

漁法の説明

- 1、岩場へゆっくり船を進め、網を繰り出します。
- 2、夕方までに網を仕掛け、翌朝にひきあげます。

漁期

9月～翌年4月

漁獲物



アイゴ



ブダイ



メジナ

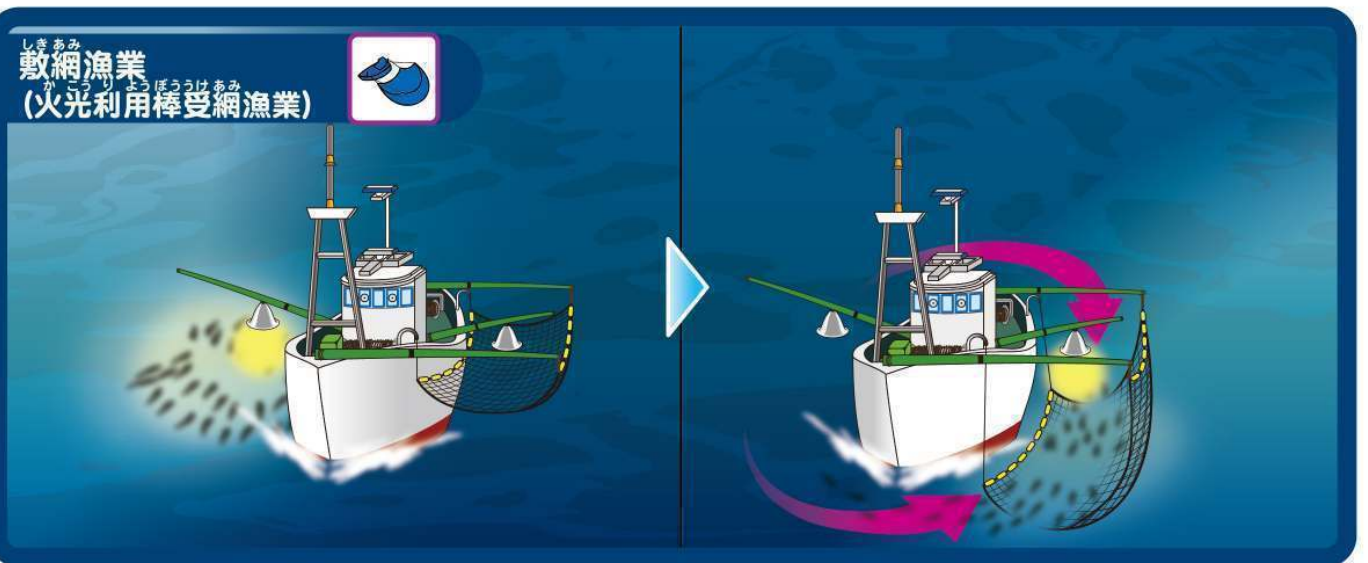


カサゴ



イセエビ

しきあみ
敷網漁業
(火光利用棒受網漁業)



概要

灯りで魚の群れを網の上に誘い、魚をすくい取る漁法です。

漁法の説明

- 1、灯りで魚を集めます。
- 2、魚が集まっている場所の反対側に網をはります。
- 3、灯りを網側に移し、魚を網の中へ移動させます。
- 4、網をすくいあげます。

漁期

4月～11月(盛漁期7月～10月)

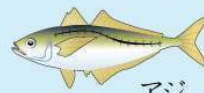
漁獲物



ソウダガツオ



イワシ

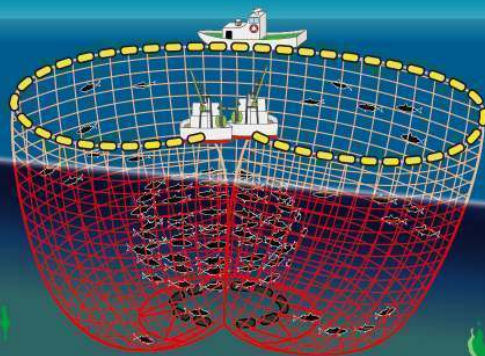
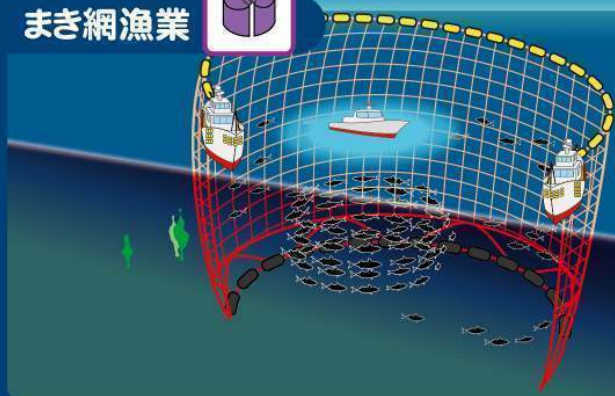


アジ



サバ

まき網漁業



概要

灯り^{あか}で集めた魚の群れを網で取り囲み、魚を獲る漁法で、網船、魚探船(灯船^{ひぶね})、運搬船など4~7隻^{せき}で船団を組んで魚を行います。

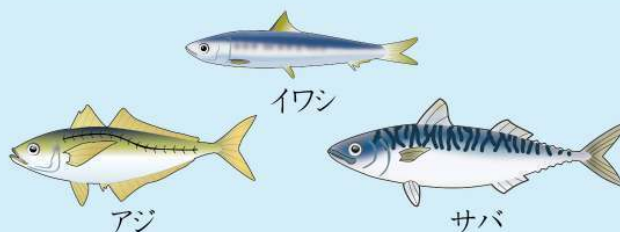
漁法の説明

- 1、魚探船が魚の群れを探し、灯り^{あか}で魚を集めます。
- 2、網船は網で魚の群れを取り囲み、網の下部を巾着^{きんちやく}のようにしぼってあげます。
- 3、魚を運搬船に積み、港へ運びます。

漁期

周年(盛漁期3月~10月)

漁獲物



定置網漁業



概要

魚の通り道に大型の網を設置し、魚を誘導^として獲る漁法です。

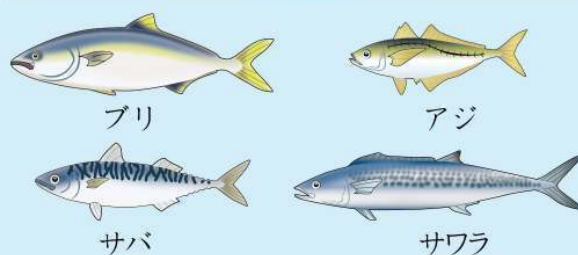
漁法の説明

- 1、海に網を設置し、魚が入るのを待ちます。
- 2、垣網^{かきあみ}に沿って魚群が沖側^{かこいあみ}の囲網(運動場)に誘導され、登網^{のぼりあみ}を通して箱網^{はこあみ}に落ちます。
- 3、通常、朝夕2回、網をあげます。

漁期

周年

漁獲物



ひき縄釣り漁業
(ケンケン漁)



概要

船を走らせながら、餌にみせかけた擬餌針をつけた釣糸を複数ひいて、魚を獲る漁法です。擬餌針を魚の遊泳層まで沈めるために、潜航板を使用します。

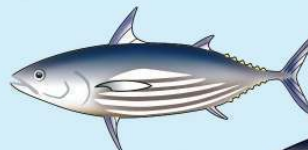
漁法の説明

- 1、1本のサオに1～3本の釣糸をつけ、船を走らせながら釣糸をひいて釣ります。
- 2、魚がかかると潜航板が反転して水面上に浮か上がるので、釣糸をたぐって魚を獲ります。

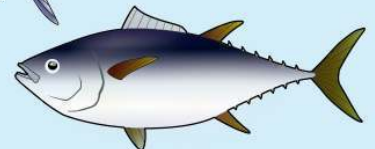
漁期

カツオ 2月～5月
マグロ 1月～3月

漁獲物

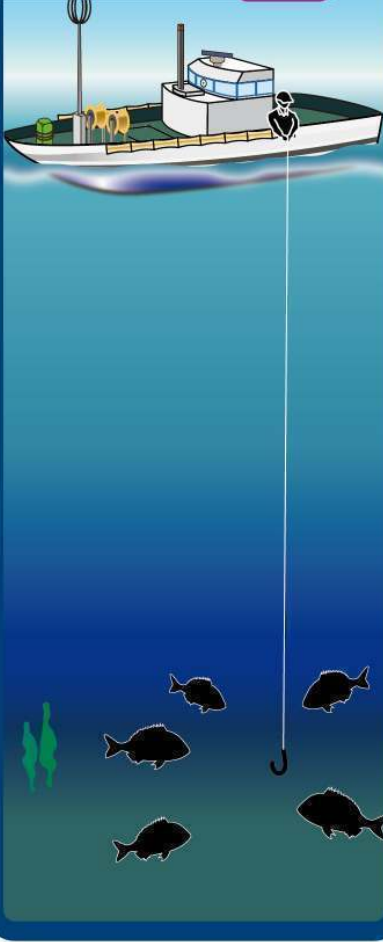


カツオ



マグロ

一本釣り漁業



概要

対象魚の遊泳層に合わせて釣針をおろし、魚を釣り上げる漁法です。

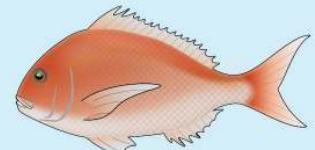
漁法の説明

- 1、餌(生きたエビ等)をつけた釣針を海底までおろします。
- 2、タイの泳いでいる深さに釣針をおろし釣り上げます。

漁期

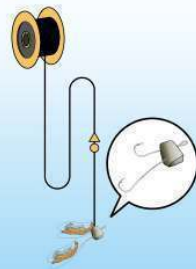
春、秋

漁獲物

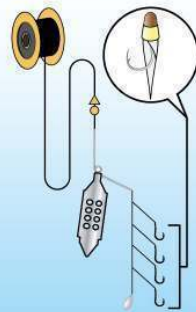


マダイ

タイ一本釣り
(カブラ釣り)



アジ・イサキ
一本釣り



漁法の説明

- 1、魚を集める餌をカゴに入れ水中でまきます。
- 2、餌にみせかけた擬餌針で魚を誘い釣りあげます。

漁期

周年

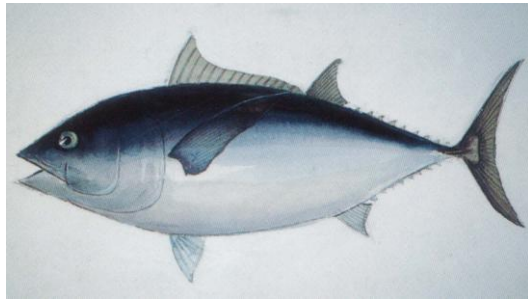
漁獲物



イサキ



アジ



県の魚「まぐろ」
(昭和62年制定)

(平成27年6月発行)